臺灣日日新報 夕刊
一月二十一日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市京町四丁目卅番地 臺灣日日新報社

銘酒
[illegible]白鹿

雨か？風か？
議會あす開幕
各黨けふ陣容整備

【東京二十日發】第七十議會は愈々二十一日休會明けとなり本舞台に入る事となつたので政府は十八、九兩日に亘つて閣議を開催、三相の施政演說を決定した外、休會明け劈頭提出すべき重要法案數十件を決し政府としての對議會策を一應完了したが、これに對應し衆議院各派も亦二十日夫々首腦部會議、議員大會を開催し議會に臨むべき陣容整備を爲した。即ち民政黨は午後一時上野精養軒で大會を開催、宣言決議を可決した後、町田總裁より激勵演說あり政友會は午後二時本部に大會を開き鈴木總裁の演說あり、夫々政府提出の重要案件に對する態度並に政府の內治外交全般に對する一般方針を闡明し、七十議會にたて執るべき態度方針を闡明した、一方社會大衆黨、國民同盟を始め各小會派も代議士會を開催、同樣對議會方針を明かにし氣勢を擧げ、斯くて朝野攻防の陣容は茲に全く整備され後は明日の開幕を待つばかりとなつた而して今議會は廣田內閣初の通常議會であり卅億四千万円の尨大豫算案を始め增稅、外交、電力、義務敎育延長問題等々の案件が山積してゐるだけに仲々波瀾重疊、極めて微妙な議會とし其の推移は極めて注目さる、殊に外交については各派に反政府的氣勢を示してゐるのみならず最近の物價騰貴の趨勢に刺戟され國民生活の安定上豫算案再檢討の空氣さへ一部に釀成されてゐるので政府、政黨、軍部を繞つて相當局面を展開すべく其の成行きは極めて重視されてゐる

黨員を鼓舞激勵
政民兩黨が夫々大會

民政黨

【東京二十日發】民政黨は二十日午後一時より上野精養軒に大會を開き町田總裁をはじめ賴母木、小川兩相、櫻內、小泉院內外幹部、永井幹事長以下各首腦部、黨員二千餘名出席、先づ君が代齊唱、勝田幹事長より一場の挨拶あり、會長に俵孫一氏を推し黨務報告あり、議事に入り宣言決議を滿場一致可決、次で町田總裁は滿場の拍手裡に登壇、內治外交諸問題に對する所信を披瀝した上議會に臨む黨の態度を闡明して一同を激勵し、聖壽萬歲を唱和し午後三時閉會、一同町田總裁の招待會に臨み大いに氣勢を擧げた

政友會

【東京二十日發】政友會は二十日午前總務幹部會常議員會を夫々開き一切の手續きを完了した上午後二時より定時大會に移り、鳩山總務、島田、前田兩相はじめ兩院議員、黨員二千餘名出席、鳩山總務を會長に推した後安藤幹事長より強硬決意の下に總裁の指示に隨つて憲政回復に努むべきであるとの挨拶あり、議事に入り宣言決議を可決、常議員選擧あつて後鳩山總務は鈴木總裁に代り七十議會に對處すべき黨の指導精神を強調力說した演說を代讀して一同を鼓舞激勵し、兩陛下万歲を唱和して大會を了へ午後四時より三緣亭の總裁招待會に臨み氣勢を擧げた

兩陛下けふ宮城に還御

【東京二十日發】葉山御用邸にしばし御避寒あらせられた天皇陛下には皇后陛下と御同列にて御避寒の御を二十日午前十時三十分御用邸御出門、逗子驛より御召列車にて同十一時四十五分東京驛御着車、天機頗る御麗しく御十日振りに宮城に還幸啓あらせられた

天機奉伺の電報を奉呈

二十日は大寒につき小林總督は、天機並に御機嫌奉伺の電報を奉呈した

民政首腦部と出身閣僚が懇談
黨の何分の援助を請ふ

【東京二十日發】町田民政黨總裁は議會再開前に黨最高首腦部と出身閣僚との打合せを十九日午後七時より自邸に開き、當面の諸問題に就き懇談を遂げた、先づ賴母木、小川兩相より外交、稅制改革等に就き黨の意向を質したるに黨としては

外交問題は黨內でも論議が多いから豫算に終始するとは豫想されない、硬化せる空氣がどの程度に落着くか、今後の成行に俟たねばならぬ、また增稅を含む稅制改革問題は當然大修正は免れぬと見られるがどの程度に修正するかは何等決定を見てゐない

と大體の意向を說明し、更に物價騰貴に依る國民生活の不安、議院法改正其他諸問題に就ても懇談し最後に黨より

政府は今議會で場合に依れば解散も辭せずとの意向を有するやに傳へられるが如何

と質問したるに兩相は

廣田首相としても全然左樣な意思を發表したことはない、唯現內閣の使命とする庶政一新政策實現に飽くまで貢獻を期してゐるから黨に於いても充分考慮し何分の援助が願ひたい

と述べ午後九時半散會

「政府は善處せよ」
強硬意見續出した
昨夜の政民懇談會

【東京二十日發】現內閣の外交方針に對する打開を目的とする政民兩黨有志懇親會は十九日午後六時より東京會館に開催され、兩黨代議士百餘名出席、俵孫一氏（民政）より

現內閣は名前は廣田內閣であるが實質は政治、外交を指導すべきもの以外のものに依つて政治外交が指導されてゐるのが現狀である、茲に現內閣の罪がある多元的な現在の外交を打破して一元外交に還元せねばならぬが斯る多元的外交を招來した廣田、有田兩相の責任は重大で速かに處決すべきである、首相は政黨を攻擊せば議會の解散も敢て辭せずと放言してゐるやうであるが奇怪至極の言と云はねばならぬ、政民兩黨とも現內閣に閣僚を送つてゐるが事茲に至つた現在は速かに政府と絕緣しても廣田內閣の責任を問はねばならぬと考へる

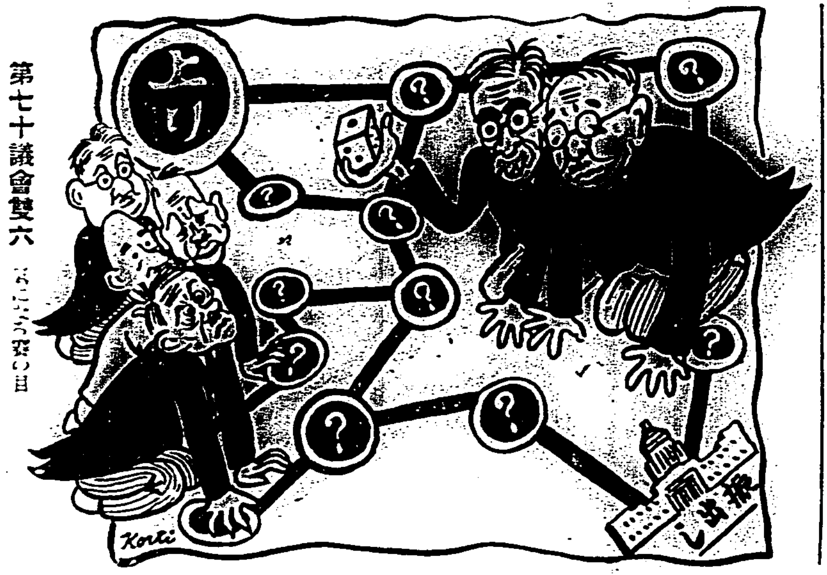
と強硬意見を述べ、次で濱田國松氏（政友）より

多元的外交の責任或は軍部、官僚獨善の政治は現內閣に始つた事ではないが、斯る事態を發生せしめたる責任は政黨の負ふべき所である、今や漸く時來つて憲政擁護、政黨政治復活の叫びが昂まりつつあり、我々はこの機において奮勵一番廣田內閣の責任追究に邁進し以て政治を政黨の手に奪還すべく努力せねばならぬ

と述べ、それより懇談會に入り強硬意見の開陳ありて

現內閣の外交は事毎に機宜を失し財政亦國民經濟を脅威し國家の前途眞に憂慮に堪へざるものあり、政府は自己の責任に鑑み速かに善處すべし

との申合せを可決し、本會合出席の有志は黨內にて右申合せの主旨に基き目的貫徹のため一層の努力を爲すことを誓つて八時散會した



第七十議會雙六　[illegible]

副議長二人制
愈よ今議會から實現

【東京二十日發】民政黨では富田衆議院議長の病氣未だ恢復せず、議會再開するも果して登院し得るや否や不明なので今期議會の重大性に鑑み先に合議機關委員會で決定せる副議長二人制の實現を企圖し、黨出身閣僚を通して政府の意向を打診しつつあつた折、十九日賴母木、小川兩相より政黨側より副議長二人制の修正案が提出されれば政府はこれに同意する意向であるとの旨を齎らされたので同黨は政友會と折衝の上修正案提出に決したが、政友會もこれを歡迎する模樣なので副議長二人制は愈々今議會より實現を見る事となつた尙副議長二人となれば現副議長岡田忠彥氏が政友出身である振合上當然民政黨より選ばれる事となるが、目下の候補者顏觸れに上つてゐるのは八並武治、末松偕一郎、牧山耕藏の三氏である

議院法改正案
樞府で可決
けふ宮中で本會議

【東京二十日發】樞府本會議は二十日午前十時宮中東溜間に開會、御諮詢案

一、議院法中改正法律案（議會召集勅諭發布期の繰上げ衆議院豫算審議期間四日間延長に伴ふもの）

一、南洋廳事務官の特別任用に關する件

を上程原案通り可決して閉會、次で宮中控室において平生文相が義務敎育延長案の內容を詳細說明諒解を求め正午過ぎ散會した

けふ臺北州會
本舞臺に入る
明年度豫算案の第一讀會
冒頭から產業問題の質問

決算審查權の有無を繞つて鑛包炭氏の投じた巨彈から劈頭早くも波瀾を生じ新州會らしい活氣を見せた台北州會は前日に引續き二十日午前九時半より開議、愈々本舞台たる昭和十二年度歲入歲出豫算案の第一讀會に入る

折尾德藏君 戶稅割の各戶負担額の全島の比較を見ても台北州が如何に生產的に貧弱であるかが判明するが生產增加を圖る為には州下全面積の三分の二を占める山地の開發と水產業の開發に邁進され度い

と產業開發方針に對する抱負を縷々にまくしたて

山地開發の具體策として羅東の山地たるシキクン、ドバ方面を開發しこの為には羅東よりピアナン鞍部に通ずる橫斷道路を開鑿され度い、台北集注の傾ある中等学校を地方に分散せよ

と羅東方面の要望を強調

辻爲參與 今までの協議會と異つて豫算審議の冒頭から產業問題が取上げられた事は台北州が生產方面に躍進しつつあるのを物語るものだ

と質問者を喜ばせ數字をあげて州の方針を說明

中辻喜次郎氏 十二年度豫算には州債が八十六万円もあり、斯くては州財政の前途まことに案ずべきものがあるから財源涵養の為め財源調查會を設けて調查を為しては如何、台北平野開發の為に淡水港の築港に是非必要であると思ふ、當局の考へ如何

三輪參與 財源調查機關設置については之が設置を促進し度いと考へて居る、淡水港築港は從來共實現に努めて居るが今後共努力する

その外參考として鑛業稅設の經緯と台北州の財政に及ぼした影響を說明、淡水出身の盧阿山、黃純生の兩君より淡水築港に對する賛成意見を開陳

石坂莊作氏 地租附加稅の引上げられた十一年度納稅狀況如何、又再び稅率引上げの由であるが一般の担稅力に對する州の見透し如何、地租附加稅引上げが個人や借家人に轉嫁されて居るが如き事はないか

と增稅と担稅力につき細かい質問をした後、氏の持論たる青少年のスパルタ式敎育論を說き最後に補助を出しても州下に防衛團の如きものを組織させて本島人の無智な者にも國民精神強調を注入しては如何

高橋參與 稅率引上げ後地租滯納は納入未納に逆に半減し、完納者も增加して居り担稅力も相當あると考へる

と答へる、ここで一旦休憩、午後十一時二十分再開

商工業者の窮狀を訴ふ
淡水築港問題も出づ

砂田鷹太郎氏 起つて我國の商國たる所以を神代以來のもろもろの事實から說明し政府の眞意は[illegible]にあらずして[illegible]にある所以を滔々述べ、聊か脫線しかけたので議長から注意を受く、この時黃純生氏淡水築港調查委員會設置の緊急動議を提出し賛成の声が多かつたが議長動議成立を認めず銀居應之助氏に發言を許す

銀居應之助氏 現在すら商工業者は稅の負担に苦しんでゐる、ネオンサインの點されに脅かされる者のお掲示と同樣決して好景氣を物語つてゐるものではない、規則一本で增稅が出來ると考へられては困る

と商工業者の窮狀を訴へ、最後に之が打開策の一つとして淡水築港の急務なる所以を強調、淡水築港問題が議場を賑はせかけたので

前田參與 州營として同港の築港をやることは不可能だが總督府で既に調查設計が出來上つてをり聞く所によると二千噸級の汽船が出入出來得るやうに設備がなされてゐるやに決定してゐると聞いたが調查會を作ることは無意味だらう

砂田氏 淡水も結構だが多年の要望たる蘇澳築港もこの際斷行して欲しい、[illegible]州で技術者を作つて貰ひたい

と要望し再度休憩に入る

長官東京着
廿日朝直に自邸へ

【東京二十日發本社支局特電】十九日夕神戶に着いた[illegible]長官は二十日朝八時[illegible]着、[illegible]夜[illegible]自邸に[illegible]

沈青島市長
辭表を呈出

【上海十九日共昌特派員發】[illegible]の日本紡織會社罷業に際し軍部との間に軋轢あり困難な立場に陷つたのでその進退注目されてゐたが今回遂に行政院に辭表を呈出した沈氏は夫人同伴十九日朝南京に到着、王寵惠、孔祥熙兩氏等と會見更に一兩日中奉化に赴いて蔣介石氏と會見するが中央に歸部するものと見られてゐる

拓殖獎勵館
愈よ創設
豫算總額三百萬圓計上

【東京二十日發】拓務省は移民拓殖事業の參謀本部として拓殖獎勵館を創設するに決し十二年度豫算に內外地計四十万円を計上した、右は米佛等各國の機構に倣ひ三年計畫三百万円の經費で東洋唯一の拓殖獎勵館を完備せんとするもので海外發展研究所及海外地調查及び海外發展の中樞機構となるものである

その日その日

○ 花々しい政戰の幕は切つて落された與黨のクセに政民とも反對黨以上のメートルを擧げてる

○ その勢ひの逝くところ、雨になるか風になるか、國民の注視は期せずして第七十議會へ

○ 大衆課稅や惡性インフレによる物價騰貴などは、政黨側としては罰し手ごろな惡道具

○ 二・二六事件の部分關係者にも斷罪、あたら人材を惜しいもの、方法は過つても其精神は汲める

○ スペインの內亂で犧牲者二十五万、國富の半分は灰、何んと、無意味な抗爭の高價なことよ

○ 台灣神社に付きものの雜踏、依然として依然である、一層財政當局も、その責任の半ばは……と言ひたくなる

○ 州會の初舞台、其處に動く心理も論法も台灣的なるを要する、地方自治を眞に成功させる為に

人事

▲平山寅次郎氏（台灣製糖專務）二十日高千穗丸にて上京

▲板橋菊松氏（大學敎授學部代表）二十日台北より嘉義へ

▲鹽間田壽作氏（海南島在住者）二十日南部より來北（吾妻）二十四日香港經由海南島へ

▲村上玉吉氏（台灣燒竹監查役）十九日來北（吾妻）

▲陳清波氏 二十日上京

無絃琴

本年もまた試驗地獄の季節が近づいて來たが、中等学校へ入学しようといふ兒童たちは、碌か細り骨を削る程の勉強苦を重ね、其の親たちも日夜心配を重ねてゐる、全く見てゐられない圖だ▲文敎當局も、本年になつて試驗に此の問題を考へる樣になり、試驗地獄の緩和に努め、それぞれ試驗勉強の根絕方を指令してゐるが、果して之が根絕できるか否かに、今後の[illegible]▲「試驗勉強を[illegible]んで出すがいい」などいふ声も其筋に有るといふが、そんな都合の好い問題が出せるかどうか▲龍試驗地獄緩和の一方法として、本年は中等學校の入學試驗期日を少し早くした、即ち昨年は三月二十五日からのを今年は二十二日からと改めた、此地で入學試驗に失敗した者も直ぐ內地へ行き、父兄の郷里の中學なり其他適當の中等學校へ入學できる樣にしたもので、文敎當局の好き理解の下に斷行されたもの▲實は此の事は昨年島都の小學校父兄會長等が當局に陳情したことであり、實際において大変に助かる緩和法である。

愛すべき哉
(95)

作 武田麟太郎
畫 富永謙太郎

季節の風（十三）

忘れてゐたわけではないが、龍藤の頭から暫らく芳江のことは遠のいてゐたと云へる。そして、今、はからずも美也子の背信的な行動の疑ひに直面してゐる時、渡辺の手紙によつてかつての貞淑な姿を思ひ出すのは、皮肉な廻しさであつた。しかも、彼女もまた八木氏と結びついて來てゐる。——

「——丸の內、八木」

龍藤は口に出して云つて見た。まるで彼が怪物のやうに思はれはじめた。一切のことが彼を中心に廻轉して行くやうな印象であつた。その中に自分もまき込まれ、翻弄されてゐる。——さう龍藤は自認するのだ。

彼は床を延べて眠りをとらうと考へた。ひどく神經が疲れてゐる。それを休める必要があつた。机の抽出しから睡眠藥の一定量をとり出して服用した。藥の力をかりたが、眠りは遠かつた。鼾をかいて、夢を見てゐた。

まだ逢つたことのない八木支配人が鮮明にうつる。その側には芳江と美也子とがゐるのだ。二人は極めて親密さうにしてゐるが、それは龍藤に對する態度が一致してゐるせいらしかつた。その證據に、彼女たちが彼の方を振向いて、何かささやいた態度は、意地惡く歪んで唾でも吐きかけたいやうな態好をした。

「——君が八木君のところと契約したと云ふのは本當か」

彼は何か氣おくれしながらも、強く極めつけた。

「——本當よ、それがどうしたと云ふの」

[illegible]彼はどぎまぎ[illegible]

「——さうぢやない、だが」

彼はいけないと云はうとしながら、弱々しく答へてゐた。

「——おや、何も文句はないわけね」

さう美也子が云ふと、芳江も一しよになつて

「——さうよ、文句はないでせう。かうなるのは最初からのプログラムだつたんですよ」

憎々しげに口を出すのだ。

「——すると、僕から逃げて行くと云ふんだね、別れると」

「——ええ、だつて、出世のためならね」

「——僕を愛し得なくなつたのか——」

彼は辱かしさを押し殺し、精一ぱいの努力であつた。

「——愛だなんてをかしくつて、ねえ」

芳江に同意を求めるのだ。

「——近頃の若い女は、そんな脂の足しにもならないことで心を煩はしたりしませんよ。私、最初からあなたなんぞ愛してゐなかつた。若し愛してゐたと云ふなら、あなたの地位なんですよ。文藝部長の地位なんですよ。もつといい手掛りがつけば、藝草の小屋の文藝部長なんて、いつだつてさよならだわ」

「——それともあんたは、美也子さんに愛されてゐると自負つてたんですか」

芳江が笑ふと、八木も一しよになつて腹を抱へてゐる。泣きたいばかりの屈辱の思ひに、彼は寧ろ憤然と彼らに飛びかかつて行きたくなつた。だが、手も足も硬化してゐて自由にならなかつた。

「——う、う、う」

魘されしうなされ、その自分の呻き声に彼は眼ざめた。また、どきどきと烈しく動悸がうつてゐる。タオルで汗を拭つてゐると、[illegible]

新春！劈頭の整髪は
目出たくて縁起がよい國產最高の
丹頂チック で
うわ光りせぬ・自然の粘り純植物製專賣特許
¥.50 .75 1.20
TRADE MARK
丹頂
皮膚科學界の最高權威獨乙ウンナ博士の發見に係る
★フケが多くてお困りの方
★頭がカユくて氣分が勝れない方はゼヒ本品を試用あれ
¥.80 1.00
金鶴香水株式會社 [illegible]

訪れたインフレで
官界は黄金時代
就職難を吹き飛ばし
新年度に一千も增員

臺灣總督府の十二年度豫算は一億六千万円に垂んとする空前の巨額に達してゐるが之は臺灣財界にインフレ景氣を齎すものと期待されて居り又官界人に及ぼすインフレも大したもので府及び地方廳に亘り勅任官六名、奏任官百名、判任官五百十四名計六百二十名の大增員となり雇を合せると千人以上の增員を見、官吏黄金時代を現出し新任、任官、新規採用等官吏待望の幸福が春と共に訪づれて來る訳である、然して例年大学、各専門學校、中等学校では卒業生賣込には非常な苦心を拂つてゐたにも拘らず多数の卒業生をルンペンとして社會に送り出すの已なき狀態であつたが今年は豫算が無事議會を通過せば各州、廳、市等地方費の大膨脹と好景氣から來る財界の躍進的膨脹等各方面の人員大增員と相俟つて卒業生はいくらあつても需要に應じ切れず、勢ひ採用爭奪戰が演ぜられん形勢である

文部省の非常決意
老文相への質問集中を豫想
水も漏らさぬ陣營

【東京二十日發本社特電】愈々二十一日開院の第七十議會に對して義務教育年限延長案の前途に赤信號を豫想してゐる文部省では同省としては前代未聞の對議會非常陣容を整へた最近十年間に大きな法律案を出した經驗のない文部省が國策の一つである義務教育年限延長案を引提げて奮斗する上に現內閣最年長閣僚たる七十二歳の平生文相が同案と生死を共にしさうな[illegible]の如き悲壯な決意が何時の間にか[illegible]全省を打つて一丸とする結果でこの文教難局に對處しようとの意氣込み、其れで再開を目前に控へた十九日午後文書課から各局課に對し夾のやうな對議會命令が發せられた

議會の進行が省内局課に關係しようがしまいが議會中は普通學務局は勿論、宗教局から[illegible]課に至る迄全局課とも二名以上の連絡係員を常備し登廳時刻を嚴守、本省政府委員室から許可が出る迄は退廳まかりならぬ

と云ふきつい足どめ時間延長案の通行である、約五十名にも上る常[illegible]を置くことは從來の文部には[illegible]の目等は百人以上が總詰になる、この議會連絡係員と云ふ新役目を仰せつかつた各局課の屬官はその日の議會が散會するまで懸へ深更迄も省内の部室に頑張つてどんな不足の答弁材料も即座に出せるやうに待機し、新議事堂内の同省政府委員室から來る「散會」の報を小使の振鈴がガラン〳〵と告げる迄は省内不出で總詰になる訳で

連絡係員其室を離るる時は代理者を置かれたし

と云ふ嚴格さだ、水も漏らさぬこの文部チームが質問放列の集中射擊を豫想される平生老文相を擁護して未曾有の文教難局を乘切らうとさてく悲壯な決意である

横綱の土俵入（上）玉錦（下）男女川（春場所大相撲）

生活苦に喘ぐ
哀れ母子五人
叔父を探ねて臺灣に辿りつき
人の情けで吉野村へ

【基隆電話】十九日基隆入港朝日丸で哀れな母子がはる〳〵内地からやつて來た、右は本籍地愛媛縣宮崎郡鶴島町島岡オナオ（三〇）長女シヅエ（一〇）次女君子（一〇）長男勝雄（三）次男富行（一）の五人連で事情を聞けばオナオは末子が胎内にゐる內夫を失ひ一文の貯へもないので花蓮港吉野村にゐる叔父島岡富一さんを頼つて行く事になつたが旅費の苦面もつかずやむなく門司に出で人の情にすがつて乞食同樣のみじめな生活をしてやつと僅かの金を得たのでやつて來たと云ふ懷中の殘金僅かに二円五十錢洗ひ晒しのみすぼらしい姿で、之を發見して基隆水上署の多勢巡査宮田原特務も同情し電報を打つてやるなど何くれとなく世話をし上陸しても汽車賃もないと云ふので船内の客旅八十本を集めさせて金に代へてやり、又ト勝役は水上署で身柄を保護して万端の世話をやき東署長が先づ金一封を贈る外台湾郵船の岡田卓次郎氏其他も若干づつ惠み係りの瀬口巡査が發記汽船會社に船賃割引を交渉同日夕刻出港の同社花蓮港行碿滑丸で出發させてやつたが母子は思ひも掛ぬ人々の情に涙を以て感謝し基隆埠頭にうるはしい一幕を殘き出した

樺山小學藝會 樺山小学校では二十四日（日曜日）午前九時から同校の児童学藝會を開催する由

通霄神社の
鎭座祭
記念碑除幕式も擧行

【新竹電話】一昨年來御造營中の苗栗郡通霄神社はこの程竣工を見たので來る二十二日鎭座祭を執行する筈、之を機會に北白川宮殿下御遺跡地記念碑並に聖蹟記念碑除幕式を同日午後二時執行する筈であるが當日は武者行列、旗行列、稚神輿、奉納子藝會、子供相撲、假想行列、彰化花火、芝居、活動寫眞等の催しあり二十二、三の兩日同地方は未曾有の賑ひを呈するであらう

國防獻金二つ 板橋街板橋三三四張河郷さん三円、龍山寺町二ノ一七三吳江海さん五円

もう一人で
博士一萬人
茅野教授が文博に

【東京二十日發本社特電】獨文学研究の權威として知られる慶大教授茅野儀太郎氏が十九日文部省から文學博士の學位を授與された、提出論文は氏多年の研鑽になる主論文「ゲーテ研究」と副論文「ゲーテ哲学」であるが大正九年七月学位令改正以來博士號を授與された者が氏を以て一万人に一人足りない九千九百九十九人となつた

陳齒科醫が博士に

主論文「人唾液の型質並に型血漿物質に關する研究補遺」と參考論文「台湾人同姓者の血液型に就て」等十二篇を京都帝大醫学部に提出し学位請求中であつた台北市太平町二丁目歯科醫陳增全氏（三〇）は十八日同論文が見事に同部教授會をパスし本島人齒科醫として最初の博士號を獲得した、因みに同氏は大正九年東京齒科醫專を卒業後同年十二月から前記住所で開業、昭和六年四月から醫業の傍らに台北醫專丸山教授について研究を續けて來た篤学家である

襲擊事件實地檢證

【新竹電話】鄭添基氏襲擊事件の實地檢證は二十日午前十一時台北地方法院山脇判官外判官二名、北川檢察官、古屋、神村、李三弁護士立會の下に新竹市に於て行はれた

總督府裏玄關に靴磨屋

總督府裏玄關に衝立を立てて「光は足下より」と云ふ紙ペラが張られた、覗いて見るとだぶ〳〵の仕事着をつけた角刈の男が、若い男のオクスフオードを光あらしめんとゴシ〳〵と拭つてゐる、訊いて見るとこの靴磨屋廣岡良二さん（三〇）は昨年末内地から來てやつと十八日に開業したばかり、一足五錢で一日百足磨き上げるのだと腕によりかけてゐる、庶政一新に突進する總督府の前で堂々一新を目指しての靴磨き開業だから面白い

どうしてよいのか
判りません
滿井中佐夫人談

【東京十九日發本社特電】三年の判決を受けた滿井中佐の家族は昨年九月世田ヶ谷區松原町の屋敷を引き拂つて以來同區羽根木町三八六〇の小さな家で世を忍ぶ佗しい住ひを續けてゐるが判決の報と共に同家を訪れると道子（三七）夫人はいたましくも泣きくずれて涙の中から

主人が罪を受けるなんて迚も考へられません、相澤さんを弁護したことがそんなに惡いのでせうか、私はどうしてよいか判りません覺悟なんて迚もそんな……

とまだ三つの乳呑み児コウ子さんを抱きしめながら語つたが六人の子を抱へ悲歎は大きかつた

北署裏で賭博

是れはまた大膽不敵な賭博開帳――十九日午後二時頃賭場所もあらうに台北北署直ぐ裏手の畑中で二十數名の男女が車座となつて露天賭博を開帳してゐるのを署員が發見し早速十名位で包囲陣を作り賭徒を追廻した挙句十名を逮捕したが何分署の直ぐ裏側とて署員も憤慨するやら苦笑するやら

自殺を裝ふ
不敵な犯人
惡運つきてご用

去る一月四日劍潭寺前基隆河岸の岩頭に實父、友人、北署長宛三通の遺書が殘されてゐるのを通行人が發見、北署長宛の遺書には自首したいは山々だが親兄弟の悲歎見るに忍びず、死によつて罪を清算する、と云ふ謎の言葉が記されてあり、果して投身自殺を遂げたのか、當局の眼を晦ます犯罪容疑者の奸手段か、當時謎の人物の行方として北署では捜査を續けてゐたが、其後遺書の筆跡、遺留品等から豫ねて窃盜容疑者として探査中の住所不定荒木五夫（二六）と判明し北署ではてつきり捜査を晦す為め投身を裝つたものとにらみ嚴探中の所十九日午後九時頃太平町二の友人宅に潜伏中を濱田、平野、陳孟穎三刑事により逮捕された、昨年十二月十六日御成町一ノ二九江崎某方に侵入二百円の貯金通帳の窃取を始め同方面を荒し廻つたのも同人の所為と見られ取調べ中である

暴行犯人あす送局

舊臘二十四日の深更練兵場で少女に暴行を加へた犯人小田原宮代志（三〇）は内田歌部補係で取調べ中の處二十一日送局される筈である

攻擊されたら
應戰せよ
佛艦艇に戰闘指令

【パリ十九日發同盟】佛蘭西海軍省は十八日の驅逐艦ブレゼ號爆破事件に鑑み十九日スペイン近海遊弋中の全艦艇に攻擊を受けた場合は直ちに應戰出來る様戰闘準備を整へよとの指令を發した

ソ聯沿海州は
我漁船には生地獄
拿捕、監禁の狂沙汰頻發し
更に魔手、豆滿江へ

【東京二十日發本社特電】露領沿海州ポシエート要塞に多數日本漁船が拿捕され乘員は監禁されをる事は既報したが右は密漁嫌疑によるものであるが最近ソ聯の不法拿捕頻々あり痛く當局を憤慨させてゐる、去る十六日にもソ聯國境朝鮮咸鏡北道土里の鮮人所有船が豆滿江てゲ・ペ・ウに拿捕されたので土里駐在所巡査が通譯を隨へその引渡交渉に赴いた所不法にも巡査等を抑留したので土里駐在所では紛糾を避ける爲め總督府の交渉に移し翌十七日夜漸く解放する等度重なる彼等の無禮に當局も憤慨し嚴重抗議することとなつた

ドレー機
愈よ壯途に就く

【パリ十九日發】日本訪問の佛国飛行家マルセル・ドレー氏はパリ地方の天候險惡の為め旬日に亙り出發を延期してゐたが愈々天候も回復したので二十日午前九時ル・ブルージェ飛行場出發一路東京に向け壯途に就く事となつた

故安保辯護士
遙弔式
廿二日臺北で擧行

十九日急逝した弁護士安保忠毅氏の告別式は二十二日午後一時より二時迄東京市杉並區高円寺町六丁目七二八番地の自邸に於て執行される事となつたが、同日午後四時台北に於ても樺山町淨土宗別院にて官民參列裡に遙弔式が行はれる

兒玉ヒサ子刀自
逝去

【東京二十日發】前拓相兒玉秀雄伯の伯母ヒサ子刀自（故元帥の姉）は十九日午後一時三十分牛込の兒玉伯邸にて老衰病で眠るが如く大往生を遂げた、享年九十五

北一師音樂會 台北第一師範学校では二十三日（土）午後七時から同校講堂に於て音樂會を開催する由

櫻楓會新年宴會 日本女子大學櫻楓會台湾支部では二十一日午前十一時から御成町山縣氏宅にて新年宴會を催す由

▲內台間定期航空上り便「富士號」は二十一日午前六時十分台北飛行場を出發、乘客は阿部謙二、木原良市、毛利之俊、鍾石德雄、奧村俊三、濱本方彰の諸氏

大相撲
七日目取組

【東京二十日發】春場所七日目取組左の如し

北海	射水川
冨野山	大八洲
鯱ノ里	栃甲
綾若	太刀若
綾川	旭川
玉ノ海	笠置山
双葉山	桂川
防長山	金湊
出羽ノ花	筑波嶺
名寄岩	九州山
土州山	五ツ島
綾昇	巴潟
出羽湊	磐石
鏡岩	男女川
前田山	渡島洋
駒ノ里	大平山
新海	高登
海光山	番神山
和歌島	幡瀬川
両国	清水川
玉錦	大邱山

南洋開發座談會
今夕榮町信組樓上で

榮町信用組合では二十一日午後七時から同組合樓上に於て日本人會長[illegible]治氏の南洋開發の初期並に南洋諸島に於ける英米の軍備に就ての講演會と座談會を催すが、南進國策遂行の折から特に會員外有志の參聽を希望してゐる

自轉車を盗む

幸町一七七黃永賦（二〇）は某會社の屋をやめさせられた昨年七月頃以來各所から自轉車を盗み出し州下田舍の縁者の家にそれをあづけ一二ヶ月經ちほとぼりのさめた頃市内の自轉車商に賣り飛して居たもの十九日夕刻富田町の自轉車屋にその手口で贓品を賣り込み中を南署臨下、[illegible]刑事に捕へられ、十數台數百円を盗んだ事を自白した

メガホン塔

▲見送迷惑生 上飛行機が飛んで行く毎に敬意を表してゐる一市民ありそんな無理を言ふものではありません（飛行機感謝生）▲舊臘二十九日夜十一時頃東門町行バスの中で黒皮バンド付角型腕時計を拾得し東門町バス事務所に預けて置きました（東門生）▲農會會長さん菊の苗床料二十円を早く支給して下さい（大正町生）▲官衙街内の電燈は夕方もつと早く点燈出來ませんか（官衙生）▲大世界館上等通席と特別席のクサリは實に不愉快だ直ぐ取除いてはどうだ（映畫ファン）▲十七日夜榮座で金のクサリ玉を拾ひ事務所に預けてあります（西門町生）▲白に茶の斑点あるテリア種十七日午後一時頃から行方不明心當りの方はおしらせ下さい（電話二七三四番）▲築地町辺の愛犬家よ他家の玄關に糞便などさせぬ様願ひます近所迷惑を考へぬなら相當の処置をとりますよ（憤慨生）▲舟生徳三様宛の荷物が台中から來てゐます（台北駅小荷物係）

今晩の映畫

◉芳乃館 [illegible]
1 春色五人女
2 英日發聲ニュース
3 女流探訪記者
4 情熱の不知火

◉タイゲキ 正午十一時半上映
1 伊勢屋小判
2 誰に異狀なし
3 台日發聲ニュース
4 一人息子

◉國際館 [illegible]
1 台日發聲ニュース
2 ゴルゴタの丘
3 音樂短篇
4 夜の鶯

◉大世界館 正午十一時半上映
1 台日發聲ニュース
2 [illegible]
3 お宗佐七
4 殿様千一夜

◉新世界館 [illegible]
1 お殿様と西瓜
2 坊や良い子だ
3 踊る一九三七年

あすの天氣

台北地方 南東の疾風曇後晴
北部 南東の疾風曇一時雨
東部 北東の和風曇小雨
西部 北の和風曇
南部 北の和風曇後晴

概況（二十日） 七七八粍の高氣壓はバイカル湖方面に在り南東に移動し七五四粍の低氣壓は[illegible]子の南方海上にあり東北東に進む模樣、本島は北部と東部は曇所々雨其他は晴近海は北東の疾風曇後晴

各地温度（一月二十日午前十時）

宜蘭	一六・〇	台中	一三・〇
台東	一五・〇	台北	一八・三
高雄	一五・二	基隆	一六・二
台南	一四・三	那覇	[illegible]
澎湖	一八・〇	鹿児島	一五・〇
阿里山	一二・七	長崎	[illegible]
花蓮港	一三・四	石垣島	一八・八

辯護士安保忠毅君一月十九日午前三時東京市杉並區高圓寺町六丁目七二八番地自宅ニ於テ逝去致候ニ付來ル二十二日午後四時臺北市樺山町淨土宗別院ニ於テ遙弔式擧行致度候間此段謹告候也

昭和十二年一月二十日

友人總代

齊藤三郎　伴野喜四郎　田端幸三郎　池内善雄　古山春司郎　姉歯松平　上瀧汎　川村淳

（以下イロハ順）

池田卓一　陳啓峰　陳振能　林柏壽　林熊徵　林熊光　河村徹　加藤恭平　金子保次郎　郭廷俊　顏國年　吉田勉　中辻喜次郎　郡松一造　能澤外茂吉　野口敏治　保田次郎　松木幹一郎　近藤清三　辜顯榮　古賀三千人　後宮信太郎　赤司初太郎　安達房治郎　荒木正次郎　有田勉三郎　木村泰治　三好德三郎　三巻俊夫　宮澤源吉　島田利吉　久宗董　吉成鐵雄

當社取締役安保忠毅殿壹月拾九日逝去被致候條此段謹告仕候

昭和拾貳年壹月貳拾日

大成火災海上保險會社

とても今夜はうれしいね
女の純情
恋のはぐれ鳥
男の涙
街のオアシス
島のあけくれ
關の追分
ヴォルガ夜曲
赤い幌馬車
哀しき木馬
サーカスの娘
丘の彼方へ
若き日の夢
夢の上海
想ひ出のスペイン
新木遣音頭
侯が國さ
本懸の失敗
梅中軒鶯童
悲戀大井川
壽々木米若

御殿女中

（165）

邦枝完二作　神保朋世画

波しぶき（十一）

それから小半時の後だつた。洲崎の濱の激打際を、足にしぶきを浴びながら歩いてゐたのは、懐中に五十兩の金を抱いた半次だつた。星の光がきらきらと黒瞳の眦のやうな空にまたたいて、波の音だけが耳を蔽つた。

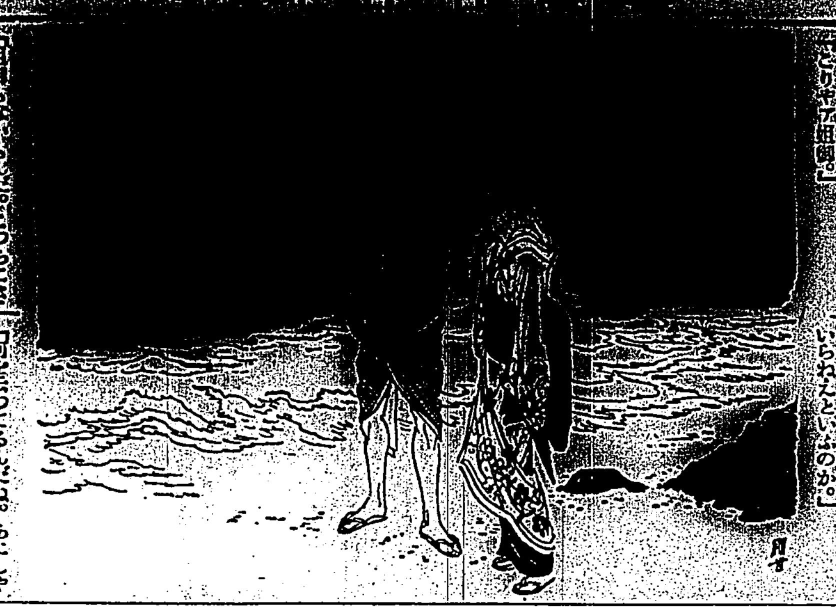
「どうしたつてんだらうなア。もういい加減に來てもいい時分だが……こいつアひよつとすると、狸囃の話が思ひ通りに運ばなかつたのかも知れねえぞ。――だが、さうだとしたら駈返してもらうんだなア。何もこつちばかりが悪いわけぢやアねえんだから。……」

「おい〳〵、半次。」

突然背後から呼ばれて、半次は飛び立つばかりに驚いた。

「あたしや狸囃の話を運び損ねるやうな、そんなどぢアしないよ。」

「こりやア姐御。」



「姐御もないもんだ。こつちにさんざんイヤな思ひをさせときながら、聞かよけりやこのまま五十兩のお金を持つて、ドロンをきめやうお料簡とは、ほんたうに泥棒の風上にも置けない人だよ。」

「冗、冗談云つちやアいけねえ。何んでおれが、お前さんに分前を渡さねえうちに、ドロンをきめ込むやうな、そんな不実をするもんかな。仕くじりでもしてるんぢやねえかと思つて、おれアこれから番手を見に出かけようと思つてたとこなんだ。」

「何んだか解るもんかね。事と次第に因つちやア、あたしなんざどうならうと、お構ひなしの勝手をしようとしたんぢやないか。ちやアんとその顔に書いてあらアね。」

「でも姐御は、大層手間暇を掻いたぢやねえか。」

「そりやアいくら奥の御殿でも、さうすら〳〵と横車は押せやアしないよ。」

「そんならやつぱり奥の御殿を持出したのか。」

「それが奥の手だもの。出さずに済むことなら、まだこの先もあるしするから、出さずに仕舞にしちまはうと思つたんだけれど、あの清兵衛といふ親父が、どこまでも自身番へ突き出すなんのと、小むづかしいことをいふもんだから、たうとう辛抱しきれなくなつて、千両箱の蓋を開けたのさ。」

「野郎共アさぞ驚きやアがつたらうなア。」

「驚いたなア當り前ぢやアないか。そんなことよりお前、速くお出しな。」

「出せとは。」

「白ばツくれちやアいけないよ。五十兩のお金を、まんまと取つて來たぢやアないか。」

「うむ、こいつのことか。こいつア云はれるまでもねえ。出すなと云つても出さずにや置けねえや。――かうつと、いくら出すかな。五十兩のうち五兩、といふわけにも行くめえから、十兩がとこはつむとすべえかい。」

「何んだつて、十兩だつて。」

「さうよの。それともそんなにやいられねえといふのか。」

「何を云つてるんだね。あたしやそんな端はいらないよ。」

「十兩の金を端だなんて、飛んでもねえ。十兩から先ア首が飛ぶ大金だぜ。」

「四の五の云はないで、ともかく一度その五十兩を、そつくりこつちへお預けよ。その上であたしの手で分けようぢやないか。」

「飛んでもねえ。分け前はおれが出すんだ。そつちに分けられてたまるもんかな。」

「おツとお待ち。お前さつき何んと云つたい。あたしやお前の親分だよ。」

「そんなおめへ。……」

「子分になるなら、一肌脱いでやると云つたのを、まさか忘れたわけぢやあるまいね。――どうでも出さないといふンなら、あたしにも覚悟があるよ。」

「覚悟だつて。」

「さうさ。今度はお前を、お奉行所へ引摺つて行くからさう思つておくれ。」

聯珠行脚

七段　鈴木梅石

一月七日　久留米より

節季から正月にかけて天氣はよし、氣温も高く、行脚には持つて來いの日和であるが、人様の御迷惑も考へねばならず、迂路迂路して居る間に、三箇日も経ち五日も過ぎてしまつた。愈々六日からと心に期し荷拵へも出來たが夜明け頃から天候一変、可なり強い雨が降り出した。序にもう一日骨を休めてやらうと諷へ残しの問題をひねくり作らお天道様の御機嫌をラヂオ放に聞いて見ると追々よくなるといふ御託宣、七草粥に腹袋を満たした六十翁が筑紫の宿を出して下り列車の人となつたのが十一時過ぎ、九州の東京と呼ばれる福岡の地を過ぎると左側にグラウンド右側に競馬場が見えてゐるハハア此の辺は春日原ですナーと話しかけると、ハア此処がカスガバルですと答へる、此の地ではハラと言はずハルと言ふさうで、原田といふ駅名もはるだと振つてある、成程博多仁輪加で聞いたカロのウロン屋式の發音から來るのだと思つた、鳥栖で鹿児島線に乗り換へ一時過ぎ久留米へ着いた

一月八日　久留米より

八日朝宿を出て国分町に河北五段二段を訪ねる、国分局で聞くと大変來過ぎたといふので、五六町ゴースタン、畑の中の一軒屋と聞くがままに小徑を進むと間違ひもなく河北君である、初對面の挨拶が済むとはや珠談に花が咲く、庭園の山茶花よりもと自惚れて見る

河北君は先年研究會の邸戰に参加し堀愛石、長田楽石、高橋梅園、田中鼓山諸氏と對戰した當時の思出話など面白さうに、且つ台湾へは学生時代に修学旅行をした時運びだといふやうな事から今昔の甘蔗島を或は語り或は聞きつつ盤を挟みますと夫人が盤を運び出し對局を勧める、数番する内に森良蔵君が來て五段二段と對局する、其間に胃の腑を膨かし再び稽古台となつて十数局打つ、五段夫人が時折發する言葉から推察すると少くとも二、三級の腕前はありさう基本珠型などすつかり覚えて居て第三珠を下すとすぐ寒星だとか残月だとか正確なもの、終發バスの時間が迫つたので又の再會を約し十時四十分森君と同道して小頭町に帰る

碁と人物

（趣）（味）

一生穴で終つた山縣公

飯野吉三郎と碁の趣味

（上）　高橋桂二

伊藤公の碁好きは世に有名なものだが、碁品は大したものでなく唯打つて自ら樂しむといつた碁だつたらしい。大隈侯も山縣公も碁好きの点では伊藤公と伯仲の間だつたが、碁品は大隈侯が上で、伊藤公は大隈侯より二三目も弱かつたやうである

山縣公はあの謹厳細心な性格に似合はず「どうしてあんなに下手なんだらう？」と怪しまれる程弱く、盤面に向ふと流石の山縣公もから値打が無かつたといふ

×

伊藤公の碁のお相手役は今の七段雁金準一氏の少年時代で、なんでも十五六歳頃、さる貴客のお伴で箱根へ行つたとき、丁度公が（まだ其頃は伯爵だつた）小田原の別邸に滞在してゐたので、伴はれて別邸を訪ね、始めて公にお眼通りしたのが、公の知遇を受ける最初だつたらしい、其頃雁金氏は貧乏のどん底に喘いでゐたので

「それは困つてゐるのなら、邸へ來るがいい」

と公の厚意を渡りに舟と直ぐ伊藤家へ入り込んだのだが、なんでも月三十円のお手當を頂戴して、伊藤公のお相手と、公爵邸へ殺到する碁客のお相手だけで、生活に別に心配はなく、お客の附け届けも可なりあつたから、一青年の待遇としては随分恵まれた方だつた

が、出入りの碁客といふのが當時の貴顕紳士揃ひなので身装に意外の金がかかつた、それに、毎日ひつきりなしの千客万來に碁のお相手をするのだ、仕事は楽でも自分の時間といふものがなく自然専門に碁を研究する余裕がなかつた

「棋士として将來立つ積もりならこんな処に長居してゐては身の破滅だ」

と雁金青年は二三年で後任者を推薦した上伊藤家を辞してしまつたが、公の碁は時を選ばず暇さへあれば打つといつた式だつたから從つて雁金青年のお勤めも傍の見る眼より辛かつたらしい

×

先年故田の信任者として、新聞に喧伝された飯野吉三郎氏が、伊藤家へ繁々出入りしてゐたのは其頃の事である、當時は飯野氏も一青年に過ぎなかつたが、國家の元勲ともある身が無名の青年を相手に暇さへあると碁を打つてるのに憤慨して、或日飯野青年は其の碁を滅茶苦茶に崩した上

「閣下、碁などいい加減でお止しなさい」

と威猛高に啖呵を切つたことがある、が流石に公は偉かつた、此の乱暴な振舞ひに少しも顔色を変へず、にやく〳〵笑ひながら、

「お主も何れは碁を打つ時が來るぢやらう」

といつただけで、遂ぞ小言をいはなかつたといふ

×

後年飯野氏は重患に襲はれ、新聞で死亡の誤道さへ傳へられたものだつた、その病後餘りの徒然に子供が隠して愛蔵してゐたらしい碁石を縁いで見たのが興味を唆られる因となり、其昔伊藤家で顔見知りの青年が、今では雁金七段といふ大家になつてゐることを知つてゐたので、同氏を訪ねて稽古を懇むと快く引受けてくれたので更めて伊藤公の墓前に往年の振舞ひと自己の無能を謝し「閣下が豫言せられたやうに、私も本日から碁を稽古致します」と懇ろに報告して親子共々公式に碁を稽古するやうになつた

而して満一ヶ年半の後、棋正社から初段の免状さへ貰ふ程の技量になつたが、氏は碁を打つやうになつてから始めて公の碁を打つ心境が判つて來たといふ

「総て物事の成就にはチャンスがある、そのチャンスの來るのを、公は碁を打ちながら無我の境地に仙遊して聡つと待機してゐられたのです、無意味に打つてゐられるのではなかつた――」

斯ういつて後年の飯野氏は今更ながら公の思慮の深く且つ偉大なのに驚歎したものである

雜誌紹介

▲警友（一月號）出版物に現れたる最近の思想動向（久山秀夫）非常時的人物大石良雄を偲ぶ（岡田生）其の他（定價三十錢、新竹州警務課内）

▲台灣建築會誌（一月號）銅像物語り（尾辻国吉）台湾建築の史的研究（田中大作）其の他（會員制度、台北市明石町一ノ一総督府營繕課内其社）

▲愛育（一月號）愛育の喜び（倉橋惣三）妊産婦分娩の試み（岡田国男）女性学問教養（本間久男）正月の小児衛生（齋藤興）童話猫（小川未明）その他愛育に関する有益な家庭記事（定價十五錢、東京市麹町區虎ノ門文部省内愛育會）

今週の封切

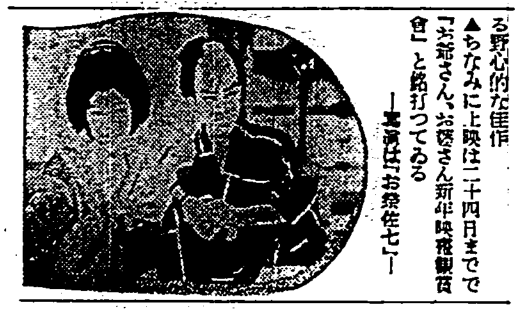
日活特作　お祭佐七

廿日より大世界館

▲池田富保監督、尾上菊太郎、中野かほるの共演になる葛の伊達男と粋な鉄火藝者の火花のやうな熱情が駒形河岸を血に染めると云ふ江戸情緒ゆたかな悲劇傑作である

▲同時上映「股旅千一夜」は稲垣浩が前進座を指揮して撮つた股旅もので、河原崎長十郎、中村翫右衛門の他澤村貞子が特別出演してゐる野心的な佳作

▲ちなみに上映は二十四日までで「お爺さん、お婆さん新年映画観賞會」と銘打つてゐる



―写真は「お祭佐七」―

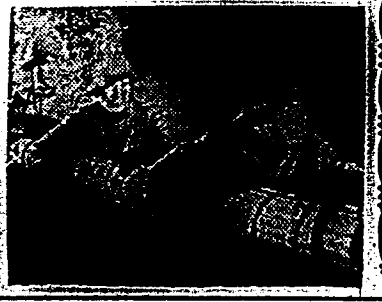
マキノトーキー　肉彈三勇士

廿一日より新世界館

▲松居松翁の原作をマキノ正博が映画化したもので、義太夫新派出身の吹込出演をなしてゐる、配役は江下（水原敏）、部下北川（島津勝二）、作江（坂内永三郎）、松下大尉（光岡龍三郎）である

▲同時上映は同じくマキノトーキー「忍術猛獸國探檢」[illegible]三好（島津勝二）の[illegible]人が朝鮮密偵に赴く、折からの颶風の為アフリカに吹きとばされ、ライオン、虎、象、豹等に襲はれて閉口し、やつとのことで日本に帰つた時は、世は昭和、[illegible]

▲他に清水宏[illegible]の「忠治活殺劍」がある、[illegible]と云ふトリック映畫



―写真は「肉彈三勇士」―

臺日案内

料金　[illegible]

書籍　新刊　常用語辭典　定價[illegible]　臺北市榮町二丁目　新高堂書店

内地土産　ポンカンと白柚　臺北榮町　電話一六五六番　桐田商會

おみやげ品とタンスの御用は榮町　三共舍へ

寫眞　オリエンタル　印畫紙　乾板と　臺北市榮町[illegible]　西尾商會

カメラ新古交換買入　榮町三[illegible]　フタバ寫眞機部

時計眼鏡　メガネ專門　金光堂　見本町　電話九五八番

料理屋　壽司天ぷら　魚文　京町通り　電話五四八

生そば　壽司　辨金　京町店　電話四四[illegible]九番

元祖　生そば　八州庵

金融　電話　貸金　商品券　質券買入　榮町二ノ四（電三八）旭屋支店

藥種商　月やく　閉止不順に害なく喜ばれる信用藥　臺北太平町三丁目　和田山分院

旅館　北投　上乃湯　どうぞ御越し下さいまし　電話六一番

雜件　風味の良い　平戸の摺味噌

犬の訓練と分譲は　臺北市馬場町一六九　竹内訓練所

信用ある最高の會社である大事業案進

美い家庭工業

第一　[illegible]

第二　[illegible]

資本金　參拾萬圓　株式會社

新年會　悪よい　宿酔に

評判の新胃腸藥　トモサン

20錠　70錢　1円50

獎推驗實士博二英馬有 授教 部學醫學大國帝道海北

製 創 士博郎一武川鮎 授教助 部學醫學大國帝道海北

肺結核

結核性疾患　治療新藥

チモフォーゲン

製法特許　靜脈用

本劑の優秀なる治療成績は有馬博士により昨年四月開催の日本結核病學會總會に於て學會に最も權威ある特別講演として發表されたり。

チモフォーゲンは生體内に注射され結核病竈（細菌の巣窟）に滲透到達して強く作用し結核性疾患を原因的に治癒せしむ。

（說明書一手販賣元より無料贈呈）

一手販賣元　株式會社島居商店　東京市日本橋區本町三丁目　振替東京二二六八四番

關西特約店　株式會社田邊五兵衛商店　大阪市東區道修町三丁目

製造元　三星藥品株式會社　札幌市南四條西十三丁目

鐵道員　[illegible]

國有鐵道は本年も從業員を大募集す　ハガキで申込次第一[illegible]鐵道員立身案内[illegible]

東京市[illegible]　東洋鐵道學會

ユアサ乾電池

YUASA

日、英、米、獨、佛、五ヶ國特許

器械鍼療法

講習會開講

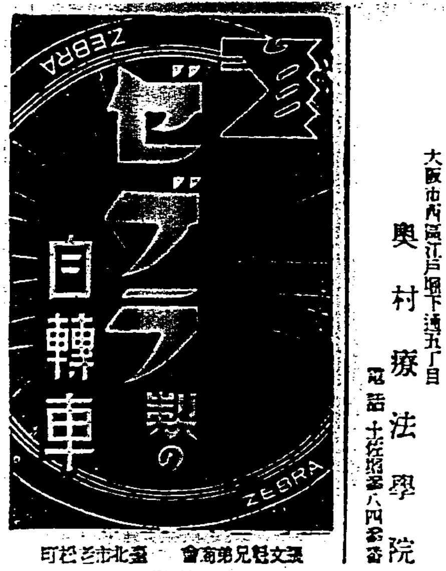
實地科、通信科、速成科、特別科　[illegible]

開業手段必要書類完備、學則研究文献送呈（四錢切手）

大阪市西區江戸堀下通五丁目

奥村療法學院

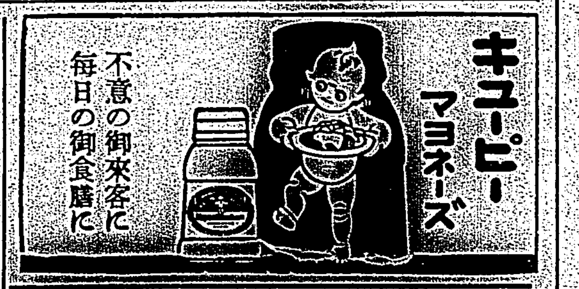
電話　土佐堀[illegible]八四番



ZEBRA

ゼブラ製の自轉車

張文胞兄弟商會　臺北市老松町



キユーピーマヨネーズ

不意の御來客に

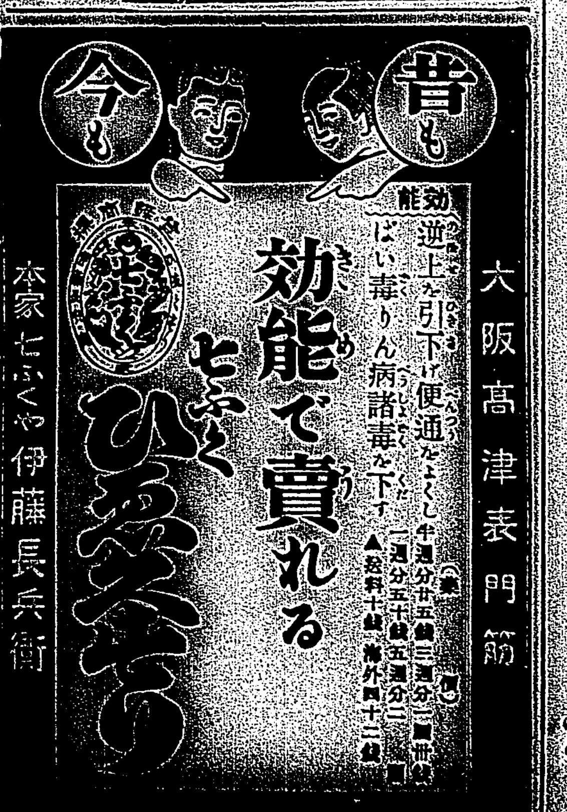
毎日の御食膳に

マルカン酢

名古屋　笹田本店

攝津灘　笹田商店

類似の商標に御注意を乞ふ



昔も　今も

効能で賣れる

七ふく　ひえぐすり

効能　逆上を引下げ便通をよくし胎毒りん病諸毒を下す

（藥價）半週分廿五錢　三週分一圓卅錢　一週分五十錢　五週分二圓　▲送料十錢　海外四十二錢

大阪高津表門筋

本家七ふくや伊藤長兵衛

●感嘆！感嘆！なる程頭痛によくきくノーシンだ●

濕布に

肺炎　流感の

エキホス

凡ての發熱性並に疼痛性疾患例へば流感、肺炎、肋（腹）膜炎、肺尖カタル、ロイマチス、神經痛、腰痛、肩凝、關節炎、火傷、歯痛等に應用すれば手數を要せず用法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。

御注意　近時類似粗悪品多數あり御購入の際には必ず「エキホス」と御指名を希ふ。

包装　一〇〇瓦　二五〇瓦　五〇〇瓦

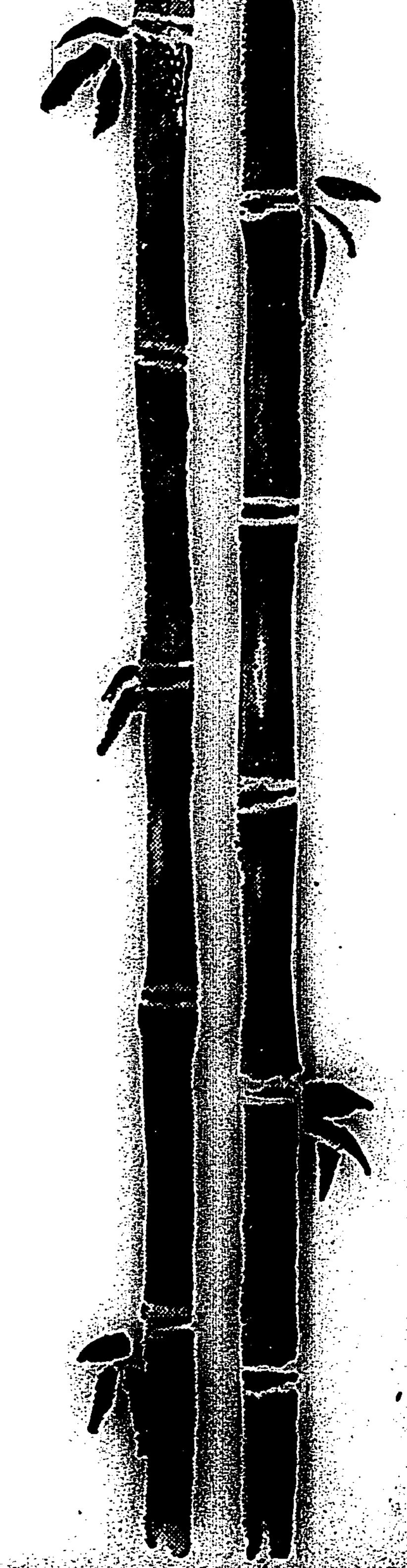
EXIHOS

發賣元　株式會社武田長兵衛商店　株式會社塩野義商店

製造元　二巴合名會社　大阪市東區道修町

商店用包装紙各種（見本進呈）

臺灣日日新報社商事課



御多幸を祈ります

美味　滋養　葡萄酒

赤玉ポートワイン

今年も毎日の赤玉ポートワインを續けませう　そして健固な身体を創りませう！

宜還政治於政黨
政府須從速善處
政民兩黨硬派會合約束
互相努力期其目的貫徹

東京二十日電。札彈現內閣外交。如政民兩黨強硬組之會合。十九日午後六時。開於東京會館。兩黨代議士百餘名出席。依孫二氏（民政）。所述强硬意見如左。

現內閣。名爲廣田內閣。實則藉所當現狀。指導政治外交以外之人。指導政治外交。此有現內閣之態。必要打破現在外交。以速爲二元外交。如斯招來多元的外交之廣田有田兩相。責任重大。速宜處決。首相似放置政黨。若政黨現內閣解散議會。亦所不辭。可謂奇怪至極之言。政民兩黨。原於現內閣。送出閣僚。然事已至此。速宜與政府絕緣。以問廣田內閣之責任。

濱田國松氏（政友）。亦述意見如左。

多元的外交之害毒。或軍部。或官僚獨善之政治。非自現內閣始。如斯事態發生之責任。政黨所當負。今也時來。憲政擁護。黨治復活之叫呼漸昂。我等當乘此機會。更加奮勵。追究廣田內閣之責任。努力邁進。促政治還於政黨之手。是後入懇談會。强硬意見開陳。所約可決如左。

現內閣之外交。每事失宜。財政亦威脅國民經濟。國家前途。眞堪憂慮。政府宜鑑自己責任從速善處。

本會合出席有志。誓言於黨內。照此所約主旨。一層努力。期其目的貫徹。八時散會云。

民政黨最高首腦部
與出身閣僚磋商會
問答政府及政黨意向

東京二十日電。町田民政黨總裁。今議會再開前。所招黨最高首腦部。與出身閣僚磋商會。十九日午後七時。開之私邸。而就當面諸問題。種々懇談。先由賴母木。小川兩相。就外交。稅制改革等。質問黨之意向。大體說明如左。

外交問題。黨內頗多論議。想不能簡單通過。硬化空氣。至何程度。非觀今後成行不知。又含增稅之稅制改革問題。或料當然大修正。而修至何程度。亦未決定。更議物價騰貴。國民生活不安。議院法改正。其他諸問題。最後由黨質問政府意向如左。

近傳政府在議會。時或有斷行解散之意向。究實如何。

兩相所答如左。

廣田首相。全然不發其意思。推現內閣所爲之使命。之庶政一新政策。必要實現。期其貫徹。願黨十分考慮援助。

同九時半散會云。

今議會波瀾重疊
各政黨陣容整備
其推移如何難可逆料

東京二十日電。第七十議會。擬自明二十一日再開入本舞臺。政府既於十八九兩日。經開閣議。決定三相施政演說以外。及休會再開劈頭所當提出之重要法案數十件。政府對議會策。略已完了。衆議院各派。亦於二十日。各開首腦部會議。黨大會。以爲對議會之整備。卽民政黨。午後一時。在上野精養軒開大會。可決宣言決議。町田總裁。有激勵演說。政友會。同二時在本部開會。鈴木總裁有演說。各闡明其對政府提出重要案之態度。并對政府內治外交全般之一般方針。及於七十議會。所示態度方針。一面社會。大衆黨。國民同盟。各小會派亦開代議士會。明其對議會方針。以舉氣勢。如斯朝野攻防之陣容。於茲整備。後待明日開幕。而今議會。爲廣田內閣初次通常議會。凡三十億四千萬圓大豫算案。及增稅。外交。電力。義務教育延長諸案件。狀如山積。勢爲波瀾重疊。複雜微妙之議會。如何推移。實難逆料。況就外交。各派共示反政府的氣勢。且爲最近物價騰貴之趨勢所刺戟。國民生活安定上。一豫算案再檢討之空氣。一部力釀成。政府。政黨。軍部。無不相當緊張。其成行如何。所極重視云。

籌設拓殖獎勵館
豫算總額三百萬圓

東京二十日電。拓務省。決定設移民拓殖事業之參謀本部。卽拓殖獎勵館。已於十三年度豫算。內外地計上四十萬圓。倣英法各國之機構。以三年計畫三百萬圓之經費。完成爲東洋唯一之拓殖獎勵館。以爲海外發展。研究普及等。外地開發。及海外發展之中樞機構云。

副議長二人制
且自今議會實現
政府亦同意民政二候補

東京二十日發。民政黨。因富田衆議院議長。病未恢復。雖議會再開。果否登院。尙不明。然鑑之今期議會之重大。企圖議會振肅委員會所決之副議長二人制實現。經議出身閣僚。尙問政府意向。十九日。賴母木。小川兩相。漏出政黨如提出副議長二人制之修正案。政府同意之意向。該黨決定更與政友會折衝。提出修正案。政友會。亦似承諾。於是副議長二人制。自今議會可以實現。又副議長如係二人。則現副議長。岡田忠彥氏。爲政友出身。餘一人當然自民政黨選出。目下候補者。八並武治。末松偕一郎。牧山耕藏三氏云。

上海事變
馬公記念行事

來二十八日。上海事變記念日。馬公街之行事。由各方面協議。然後決定具體案。而馬公要港部。定于是日早晨。實施陸戰隊市街戰演習。屆時將發射海軍山砲。故街中各戶玻璃窓。須齊注意。又依恆例。將開講演會云。

チビタンチビスケ
（27）
カハモリヒサヲ
1
ハカセニモラッタクスリヲツカフノハコノトキダ
2
イタヅラニユビヘハメテミタトコロヘアシオトガシタノデオモハズカクレテシマッタガイマサラダスニダサレズチヨットシッケイシテ
3
コンヘカクシテオイテヨルニナッタラマタコヤウ
4
ユビワミツカリマシタ
ヤレヤレハンニンヲダサズニスンダワイ

扶太社銅鑛
締約採掘

蘇澳郡蕃地扶太社之銅鑛。因最近軍用品浩大。極呈活況。金瓜石臺灣鑛業株式會社。現正講究種々工作。此銅鑛乃佐久間總督于蕃界大討伐後。大正三四年。由稲留鑛務課長指導之下。探險中央山脈。將發見多數銅鑛脈。該鑛亦在其中。而後採掘權。批准于藤田氏。自大正七年至九年。三年間。採鑛十四萬三千餘貫。後遇銅價暴落。及運搬不便。遂至中止。最近藤田氏與臺灣鑛間締約採鑛。爲是乃派大草拔郎外十餘名調查員。目下在扶太社。調查銅脈。及採掘上諸計畫。擬開始著實事業。又此探掘後鑛石。搬出于金瓜石。于同會社製鍊所。抽出銅分。一面銅鑛事業。興工後。須要多數人夫。且生活上物資。全部由羅東街供給。故將來同街市况。當更加隆盛云。

第三艦隊旗艦出雲
官民歡呼中入馬公
馬公街中軍港氣分横溢

長谷川中將所乘第三艦隊旗艦出雲。依所豫定。於對岸巡航完畢。去十九日午前七時。抵澎湖島。于官民歡呼聲中。堂々入港。先是該艦水上機。於旗艦未入港前。爆音轟轟。翱到馬公上空。爲是該地。自朝來卽軍港氣分横溢。而和田馬公要港部司令官。於午前九時許。偕三輪參謀長、並諸幕僚。山崎防備隊司令。江戶第五驅逐隊司令等。到出雲艦。訪問長谷川第三艦隊司令長官。繼有兼松要塞司令官。林田廳長。橫井聯隊長。三浦馬公街長。永松陸軍病院長。波多江憲兵分隊長等。相繼造訪。於是長谷川司令長官。偕杉山參謀長等各幕僚。檢閱碇泊中之第十六驅逐隊後。造訪要港部。澎湖廳。要塞司令部。聯隊等答禮。然後視察市內。一面乘組員亦陸續上陸視察。且受婦人會等歡待。又第三艦隊歡迎委員會。對乘組兵員贈以澎湖鯛十箱。

板橋街方委
事務磋商

既報海山郡板橋街。第三十三回方面委員事務磋商會。並社會事業助成會役員會。及區總代會。去十九日午後一時半。開於板橋公會堂樓上。郡田中教育係。及方委助成會評議員。區總代等。多數列席。首由淀川街長叙禮後。街社會主事林永寧氏。報告諸事項如次。

一、昭和十一年十一月中方面委員辦理件數。計三百三件。其中相談指導計四十件。周旋介紹計二件。戶籍整理計二件。保護救療計四十三件。金品給與計四十二件。其他計百七十四件。並昭和十年度。本街方面委員事業報告。舊大麻燒納祭執行狀況。及神宮大麻並神棚頒布狀況等諸件。次移入協議事項。

一、舊歲末同情週間實施所關宣傳。

二、施米特志者寄附金募集所關。

三、本街社會事業助成會員募集並會費徵收所關。

右概照原案可決。自一月二十五日至一月三十一日。由區總代配付同情袋。並趣意書于各戶。金額多寡。總由各人之善心捐出。而同情袋回收。限至二月二日。由各區總代回收。一面再由各小公學校教員對諸兒童詳細說明。期達目的。議至午後四時散會。

埔里霧社間
自動車道
興工開鑿

埔里霧社間自動車道路。將投五萬圓開鑿。其第一期工事。爲埔里眉溪間道路。自去十九日。興工改修。故該區間之臺車。亦自是日停運。按至四月頃。土工可竣。至六月頃。可驅駛自動車。又該區間竣工後。將開鑿眉溪霧社間。

臺灣水產會開總會
可決諸議案
更審議請願督府諸事項

臺灣水產會。去十八日午前九時。在督府正廳。開定期總會。由渦會長以下評議員十八名中。缺席一名。劉副會長爲議長。協議一、會則變更。二、役員改選。三、特別議員選任。四、委員選任。五、十年度決算。及事業報告。六、剩餘金處分。七、十二年度豫算案。順次協議。無異議可決。役員。特別議員。委員選舉。一任議長指名。正午休憩。下午再開。審議請願事項。一、臺灣水產會之國庫補助金交付請願。二、水產試驗調查機關。由督府統制之。建議于當局。三、漁業取締之陳情。甲、勵行漁業取締。乙、建造漁業監視船。四、開設中資源開發建議當局。甲、設置漁港船溜（東港、基隆、其他）乙、配置指導員。丙、招致漁業移民。[illegible]藏貨車。六、關鮮魚輸送島外之圓滑。希斡旋配船。建議當局。七、設置指定造船鐵工所。並助成。請願當局。八、漁業協同組合。改能[illegible]理貯金。建議

中國大變動
在舊正月後
日華親善難行

杉山第三艦隊參謀長。就中國事情。所談如下。謂前次入港基隆。頗受各界歡待。爾來巡航福州廈門。而到當地。豫定二十一日拔錨。巡航汕頭。廣東後。再寄港高雄。然後歸上海。第三艦隊警備區域。在中華沿岸一帶。長官因初到任。茲爲視察情況。巡航各地。長官對于臺灣及澎湖。初印象頗好。而福州廈門方面。現在無甚變動。將與中國各要人會談。對于日華親善。無不愼重考慮。惟恐難實行。蓋爲調整兩國親善。須由根本解決。又西安事件後。蔣氏之信望。及中央政府之底力。始受一般認識。且汪精衛氏既歸。故中國政權之變動。諒在舊正月後也云々。

鹿港信組
開總代會
議事一瀉千里

鹿港信用組合第三回通常總代會。去十八日午前十時起。開於公會堂。首由許組合長開會辭。蔡常務奉讀戊申詔書。長谷川郡守朗讀臺灣產業組合協會々頭告辭。並作一場訓示。由蔡常務。報告事業狀況後。名監事謝平氏。踴起監査報告。乃入承認事項。就醫療機關農倉施設。問有二三質疑。俱照原案承認可決。而協議事項。一瀉千里。無事通過。信川。評定委員改選。一任組合當事者選任。迨至理事改選及監事補缺選擧。決議以投票選舉。午後二時半。投票。五時開票結果。理事蔡長追。林錫金。許梅妨。謝慶。蔡金爐。蔡德宣。陳百川諸氏當選。監事選任黃國氏。長谷川郡守訓示。臺銀彰化支店次席致祝。五時半閉會。

北斗藥業組
定期總會

北斗郡藥業組合。第二回定期總會。去十八日。午前十時二十五分。開於北斗公會堂。會員五十六名中。出席者五十二名。監督官本田警察課長。鈴木行政主任。久保山外勤課部補。泉巡查部長。橋本衛生係巡查。賴通譯。其他來賓臨席。洪副組合長開會辭後。就議長席。收支決算報件。後就十三年度豫算。組合費徵收方法變更件。定款一部變更。其時組合長說明。後再提議國防獻金五十圓。組合員全數起立贊成。結局全案通過可決。本田組合長閉會詞。午前十一時五十分散會。

廣拓山海富源
力籌州歲入之增加
臺北州會第二日熱辯

臺北州會第二日。於二十日午前九時半振鈴。開於州會議室。藤田議長宣言開會。書記報告谷口議員缺席以外。全員出席。乃就十三年度州歲入出豫算案諸問。折尾氏謂歲入財源。若更開發山地海岸。則無盡藏之林產水產。當必激增。且望中等學校分散於地方。辻畑參與答以本州天產微々。多仰他處出產。今後必更致力於此方面。矢野參與答歲出入關係。中辻氏謂他州增收額皆多。本州獨少。淡水河宜築港。宜設財源調查會。三輪參與答以調查會當爲籌設。歲入之事。因十二年度以後增稅及新設稅。收入必增加。淡水河築港之事。使產業貿易增進。但必仰督府援助。本州時向上司懇求。盧阿山氏共鳴築港之事。謂昨年汽船之出入。雖於基隆之時。猶增於前年五成。有急需剿之要。黃炎生氏謂築港宜與淡水河水利利川同時籌之。次石坂氏謂增稅程度已知。但人民擔稅力如何。物價騰貴。人民生活不安。又州民身心鍛鍊宜爲籌及。防衛國防精神亦應促進助成。高橋參與答以擔稅力及稅制整理之事。立川參與答以青少年體育欲更獎勵。養成剛健[illegible]風。十一時十分議長宣告休憩。[illegible]

水出身之盧黃兩氏。極力共鳴。作贊成演說。他如歲入因增稅。此後每年可增收百餘萬圓。而人民擔稅力之事。又爲應及。每一人論畢。則欲發言者。一時連呼議長。致使議長應接不暇。然議長態度極沈著。於數人同時求發言中。能許比較的與該問題有關係之議員發言。使其敷衍。俾論旨徹底。其沈著態度。與議員之熱心。爲制度改正後第一回州議之傑作。次十一時半再開。砂田氏論本州宜籌歲入增收。欲圖歲入增收。必開發產業。蘭陽三郡產物。成歲入大財源。鬼芽爲製紙原料。宜獎勵之。參與答之。

羅東郡蕃人
移住宣誓

臺北州基于理蕃政策。欲將文山郡哈文社太耶爾族番人。二十一戶。百六人。移住于羅東郡下番地。而託羅東郡警察課。籌備一切事宜。後由金原警察課長銳意調查。最近已告畢。決將文山郡下九戶五十一人。配置于羅東郡松羅社。其他十一戶五十一人。分配于多望社。羅東郡。于二十日午前九時。集前記諸番人。於濁水分室。由高橋州理蕃課長。數山羅東郡守。金原郡警察課長列席之下。舉行宣誓式。

北港街要地
家屋改築

北港街。商業上最福要地之北港媽祖廟前道路兩側家屋改築。並道路擴張爲十五米工事。其第一次工事。如既報自客年十月興工以來。順調進行。今已告竣。第二次工事。訂來二月中旬著手云。

嘉義市有力團體
商業校設置運動
經十日會席上決議

嘉義市十日會。去十八日午後五時半。開于市公會堂。此次會則一部變更。州會議員加入。新補充市會員江口幸市郎。砌代民衛。林文樹等氏。亦各出席。席間州議員勝川嘉章氏。提議關于與大嘉義市有缺州立商業學校。擬于以農林學校移轉後。將該校舍利用設置如何。該件於川崎市尹時。曾付會議。同市尹答欲考慮。於是滿場一致。贊同其必要。卽由富喬幹事。指名實行委員。以[illegible]嘉義縣下一市六郡之人士。爲之促進運動。次小西國平氏。提案希馬事業。將來爲嘉義市須要設置一大競馬場。全員一致贊成。卽由實行委員書記。又來二月初旬。[illegible]

臺北州通常州會
黃氏問本島人給與
兩決算議案皆可決

臺北州會。[illegible]十九日下午一時再開。藤山知事。就決[illegible]

鄭氏襲擊案
實地檢證

新竹鄭鑒基氏襲擊事件。傷害犯住居侵入。傷害。傷害教唆罪之鄭張氏冬蜜外二名。客臘在臺北地方法院刑事會議部。公判二回。今回爲實地檢證。山脇裁判長。堀田。坂本兩陪席判官。北川檢察官。書記通譯等。自二十日出差于新竹。按一週間。實地檢證云。

其他來賓臨席。伊滕組合長敍禮開會。並報告業績。次入協議事項。時有二、三質疑討論。結局全議案一瀉千里原案通過。理事三名補缺及監事五名改選。由魏樹止氏動議懇郡守指名。李崇仁。黃蕭路氏。其他反對意見。結局贊成指名者居多。然要愼重考慮。容後發表。由是神守代讀產業組合協會々頭告辭及訓示。大江臺銀支店長經寺郵便局長相繼祝辭。至下午一時。無事閉會。本期配當年七分。

運輸研究會
開於鐵道旅館

全島運輸研究會。初按客年十一月開會。嗣後延至來二十九日午前九時。開于鐵道旅館。全島各驛長均擬出席。又幹事會。于二十八日午前九時。先開于同處云。

北港街方委
同情週間

北港街方面委員助成會。自二十日起一週間。爲同情週間。每日方面委員總動員。向街內各戶。頒布同情袋。鳩集同情金。白米。古衣類等。以濟貧民。又二十二十一兩日間。爲宣傳趣旨並宣傳方面委員事業。使民衆徹底。每日二時起。以音樂隊爲先導。巡迴街內。並爲街頭講演。據同街內赤貧如洗者百餘戶。家屋間有破不能擋風雨者有之。單衣薄被不能禦嚴寒者亦有之。故希望大方當仁不讓。

會事

▲新營郡新營合資會社總會。本年度總會。訂二十四日下午一時開會。

▲臺南神學校主催。新營基督教會後援音樂會。訂二十四日午後七時。開于公會堂。

人事

▲新營郡關子嶺周古氏長男三柱君。與北港街林双氏令嬡聯姻。二十日迎娶。續開披露宴。

▲臺南州麻豆街長池田唯治郎氏。去十四日罹病。入臺南醫院就醫。十九日以肝臟衰病逝世。査該街前街長渡利氏。亦於在職中逝去。而池田氏接任僅年餘。兩代內地人街長。未滿兩年。俱卒於任。該街之不幸。池田氏葬儀。將於二十四日執行街葬云。

▲北斗郡竹塘庄九塊厝保甲聯合會長詹德欽氏令尊父詹仁華氏。去月十五日午後五時三十分逝世。享年五十七。擇來二十五日正午。舉行告別式。

鹽水港信組
開總代會

新營郡鹽水街鹽水港信用組合總代會。去十九日上午十時半。開于公會堂。[illegible]

商況（二十日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

株式

東京長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

公債

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替

[illegible]

神戸對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

紐育

[illegible]

倫敦

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪濟算前場

[illegible]

金塊

外國金塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯發行人 佐々木宣

發行所 臺北市 臺灣日日新報社

大きくて確かな會社
有利で親切な保險

絶好の投資物件として、日本生命の二十年拂込保險を御利用下さい。

特色

一、保險料の拂込は二十年で打切ります。

一、五年目から配當が保險料から差引かれますので正味拂込金は甚だ低廉です。

一、保險料拂込済後引續き毎年現金で配當（保險金増額の方法もあり）が支拂はれますから投資として頗る妙味があります。

一、保險料立替拂の規定を利用すれば掛け捨ての心配が殆どありません。

契約高
二十一億餘萬圓

日本生命

本店 大阪・今橋

（營業案内贈呈）

新女苑

若き女性には若き雜誌を！

「新女苑」は若き日の友です。喜びも、悲しみも、希望も、憧れも、同じ年頃の者達にこそ一番理解しあへるのではないでせうか。「新女苑」こそ若き女性の集ひです。こゝに眞實の友をお見出し下さい。

☆職場に考へる 職業婦人座談會
奥むめを女史司會

○結婚せんとする人へ　杉山平助

○冬枯の武藏野にをりて（自然と人生について語る）　吉田絃二郎

○隨筆 山の聲　宮城道雄

親と子の問題について

父を裁く娘

右の事件に關聯して、放蕩の父親を拒んだ二人姉妹を、神近安部兩氏が批判、世の父、娘は此の批判について聞かれよ。

○かうした場合　神近市子

○家庭と理想　安部磯雄

皇帝と戀　永戸俊雄
（近代世界最大のロマンスのヒロイン、シンプソン夫人とは一體どんな女性か？何がシンプソン夫人を英帝の親友たらしめたか？全女性の疑問は本誌によつて解消した）

☆私の生活設計

☆父・藤村を語る

☆父・秋聲を語る

小說欄

・長篇小說 蝶　吉屋信子
・長篇小說 青空日誌　芹澤光治良
・長篇小說 藍染めて　丹羽文雄
・長篇探偵小說 櫻並木の一本の櫻　木々高太郎
・踊り子說話　武田麟太郎
・船旅　北村小松
・女の學校　林芙美子
・花ある戀愛　舟橋聖一
・獵服の場合　大鹿卓

☆我が友への手紙

★人氣者の勉強診斷　三浦環・丹羽文雄・東海林太郎・崔承喜・花柳壽美・千葉早智子

・ユーモアコント・青春のスーリス・　中村正常　伊馬鵜平　乾信一郎　岡成志

★第一人者の忠告（アドヴァイズ）　菊池寛・安部磯雄・吉屋信子・平塚雷鳥

☆教養講座
・北村透谷と島崎藤村（我が國の近代文學）　小林秀雄
・佛蘭西の近代詩　堀口大學
・近代の音樂について　野村光一
・世界の動き　芦田均
・ブツクレヴユウ　木村毅
・源氏物語に描かれた女性群　關みさを

☆花嫁學校訪問

☆明日の實現を背負ふ人々

☆三七年の映画女優　内田岐三雄

☆新映画評……（オフセツト色刷十六ページ。新着映畫の批評と紹介。）

☆新女苑ヴォーグ　おしやれ頁…擔當 松野一夫

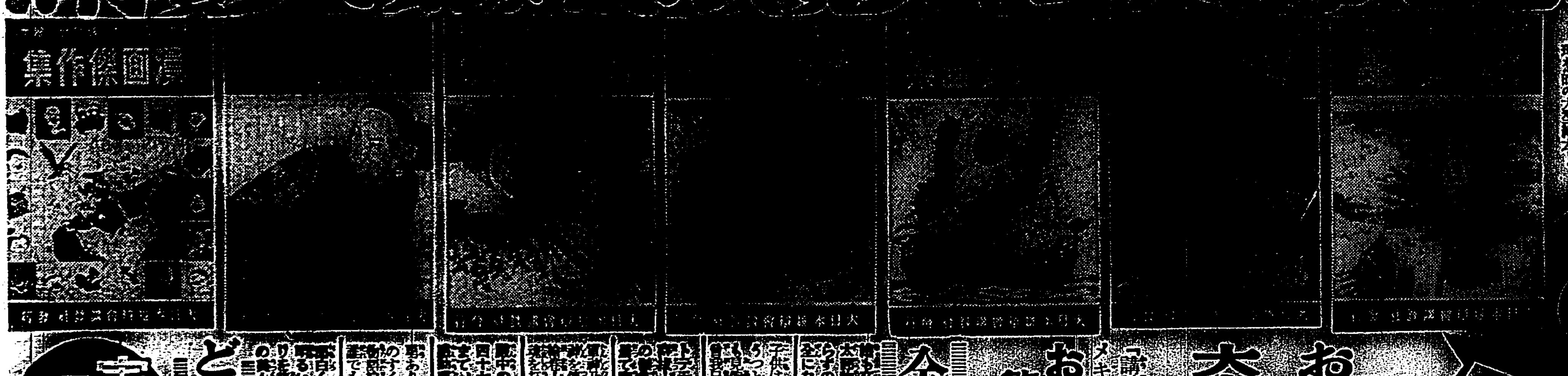
☆名作繪物語 吹雪　プウシユキン原作　宮本三郎畫 ☆

定價五十錢（送料四錢）

東京京橋 實業之日本社（振替東京三二六番）

講談社各方面の名士擧つて大賞讃!!飛ぶが如き賣行!!

之こそ美しい！面白い！爲になる！
三拍子揃つた理想的の大繪本！



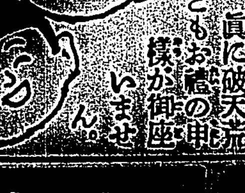
講談社の繪本

大大好評!!

こんなに美しい繪本は見た事がない、こんなに安い繪本は日本に初めてだと

日を逐うて愈々物凄い大人氣！

お子様方がお有りの方々は勿論、またお有りにならぬ方々まで贈物には第一番だと續々お求め下さいますので、眞に破天荒の大盛況！何ともお禮の申し樣が御座いません。



お子様方は躍り上つて大喜び！大人も驚くと大[illegible]！
家中で引ツ張凧の大人氣
「講談社の繪本」を見るお子さんはメキメキ良くなります。健康で明朗なよい子になります。

お子様の出世、一家の幸福繁榮を希ふ父兄母姉方は
繪も說明も總て教育的の此の繪本をぜひお與へ下さい

全卷極彩色!!

桃太郎　（畫）齋藤五百枝先生　（文）松村武雄先生

曾我兄弟　（畫）布施長春先生　（文）大倉桃郎先生

大笑漫畫集　一流漫畫家諸先生執筆

乃木大將　（畫）伊藤幾久造先生　（文）池田宣政先生

四十七士　（畫）神保朋世先生　（文）小泉長三先生

岩見重太郎　（畫）井川洗厓先生　（文）大河内翠山先生

漫畫傑作集　花形漫畫家諸先生執筆

どれでも一冊定價三十五錢!!
一冊でも、二冊でも、お好きなのが選取りで買へます!!

「講談社の繪本」の美しさ！面白さ！素晴しさは到底こゝに言ひ盡し［せ］ません！誰方も一目書店で御覧下さい　實物を見たら誰方もお子様に買つて與へずには居られません

實物を一目御覧下さい！

發行所 東京 大日本雄辯會講談社

[illegible]

吉田秀太郎　小林幸太郎　本田鶴次郎　三宅弘司　有馬松太郎　早川直義　白井一二　小西國平　勝田素彦　津久井宇三郎　長友

[illegible]

國民注視の的たる今議會
政界の底流は樂觀を許さず

一

風雲を孕んでゐる第七十議會はいよ〳〵本日より再開となり、可なり深刻なる政戰の展開が豫想されてゐる。現在の政情から推測すると、現内閣の運命も樂觀を許さず、三十億の尨大豫算が通過するとしても、議會終了までには相當の削減を蒙らねばならぬかの樣な空氣の釀成が豫想される。從て、廣田内閣としては、万全を期し、相當の覺悟を以て此の政局に善處する事と思はれるが、兎に角、今議會を乘り切るためには、豫測以上の苦難が伴はるる事を覺悟せねばなるまい。

二

この議會に展開さる可く觀らるる政治勢力は、表面上は大體に二つであり、その勢力の消長または離合集散に依て政局の大勢は決するであらう。その對立する二大勢力とは、言ふ迄もなく、廣田現内閣を中心とする官僚群及び其の背後勢力と、政黨を根據とする政黨政治家並に其の主張に共鳴する一聯の政治勢力とが是れである。しかし之は表面的に觀察した場合のものであつて、政界の底流には、眼にこそ見えぬが相當に力ある他の勢力が偃存してゐることは、多少とも現在の政界實情に通ずる者なら、何人と雖も見のがし得ぬ所であらう。それを世間では、軍部的勢力と言つてゐるが、此の内面勢力をまで勘定に入れる場合は、現下の政界には、三大勢力が鼎立してゐて、その勢力の消長、推移に依て第七十議會を中心とする政局は、帰結を見て行くものと觀測される。

三

轉じて國民大衆の立場より觀察するに、政治卽國民生活であるといふ事實が、漸く最近、明確なる認識となつて來た爲め、帝國議會の一問一答にも國民は深甚なる注意を拂ふ事となり、恐らく今議會ごろから、曾て見ない程の關心さを以て、議會並に政局の推移を注視する事であらう。從て、如何に官僚や政黨と雖も、國民大衆の動向や輿論に無關心で我儘勝手な行動は斷じて出來ない。であるから嚴格に言ふと、上に舉げた政界の三大勢力だけでも政局の歸趨は決らぬのであつて、今後の政治は、國民と共に政治を行ひ、大衆と共に万全且最善の方策を樹てて行くといふ事で無いと、國政處理上の大任は完分に果せないであらう。兎に角、本日より二ヶ月餘に亙る政治季節に於て、我國の政治主流が、如何なる方式の下に、どういふ方向に流れて行くかは、國民大衆と共に最も注意を以て監視せねばならぬ所である。

四

この議會に於て最も注目されてゐる案件は隨分多いが、非常時局に善處するために、庶政一新と國民生活の安定とを目標として組閣された現内閣が、事實その声明通りに約を果して居るや否は、今議會で第一番的に檢討さるべき問題であらう。更に之を箇別的に言ふならば、行政機構の改革、產業の振興、官僚獨善に對する是非、人權蹂躙の問題、時局と國防費、尨大なる三十億豫算に不急の一般豫算まで便乘してゐるとの批評、税制改革の當否、大衆課税と國民生活の安定問題、急激なる豫算の膨脹による惡性インフレと物價騰貴問題、現内閣の外交失敗の問題、その他、政黨が所謂失地回復のために着起してゐる結果、當然惹起さるべき諸種の政治駆引等、論爭と波瀾とは曾て見ざる迄に展開さるべく豫想されるのである。

五

しかし乍ら、現内閣が苦心慘澹漸く編み出した非常時豫算三十億円は、現下の時局より見て之を通過させる外ないのであつて、この点に對する見解は、恐らく今期議會を制する大勢であらうと思ふ。右の豫算通過後に於て、政界に如何なる嵐が吹き起るやは豫め期し得られないが、兎に角十二年度豫算を成立せしむる為めの努力は、各方面より當然為さるべきものと確信する。けれども、政治は勢ひであるのだから、政戰の趨くところ其の余勢を驅つて意外の方面に走る場合も無しとしない。政府の放送する議會の解散は、政民兩黨を假りにも與黨として兩黨より閣僚を出してゐる關係から、新しい與黨的新政黨でも出來ぬ限り事實上不可能であるが、反面、兩黨は其出身閣僚を隨時辭職せしめて、廣田内閣瓦解の工作を廻らすことは案外容易であり、内閣をも総豫算をも、潰さんとすれば潰し得る途は有らう。唯、現下内外の政情は、冒頭述べた如く、一黨一派の勝手我儘を許さぬ事情にあるのだから、総豫算の通過だけは大體に確實と見て宜しからう。又吾等もその樣に大勢が動いて行くであらうことを祈つてやまぬ。

第七十議會本舞臺へ
貴衆兩院擧つて嚴正に施政檢討
逆睹し難き重大波瀾

【東京二十日發】風雲急を思はしめる第七十議會は愈々二十一日白堊の議政壇堂に再開される、旧臘廿八日休會に入つて以來政府並に貴衆兩院各派は互ひに休會明け議會の本格的論戰に備へる為夫々陣容を練り準備全く完了を告げたが、今議會こそは二・二六事件直後の超非常時局を背景として成立した廣田内閣の過去約一ケ年における施政に對する嚴正なる批判と檢討のメスを加へるとともに三十億餘に達する空前の尨大豫算案を始め税制改革案、電力國營案、義務教育年限延長案等の重大案件山積し殊に外交問題に關しては挙つてその失政を論難し更に最近の一般物價暴騰を非難され政民兩黨を始め貴族院各派に至るまで今回の豫算案に對しては假籍なき檢討を加へ歲入出共に修正を加ふべしとの論が擡頭しつつあるので議會今後の成行きは頗る重大視さるるに至つた、而して再開第一日は貴族院本會議では第一陣を承はる渡辺千冬子（研究）が外交及び憲法政治の擁護並に教育問題に關して首相外相、文相に對し概論的質問をなし第二陣の阪谷芳郎男（公正）は外交、財政兩問題を提げて政府を糾彈し時間が許せば交友俱樂部の小久保喜七氏が外交、議會權限縮小、人權蹂躙の諸問題に關し首相、外相、法相、内相等に質問することになつてゐる、又衆議院本會議においては民政黨の櫻内幸雄氏が衆議院における國務大臣の演説に對する質疑の先陣を承はり續いて政友會の濱田国松氏が政府の内治、外交兩方面に亙る失政を剔抉し官僚獨善主義に觸れ時を嗅はせ更に川崎克氏（民政）は財政、植原悦二郎氏（政友）は外交問題について質問し政民兩黨共に政府の諸政策に對しては嚴正なる態度を以て臨まんとしてゐるから本格的論戰の展開に伴ひ政府は幾多の難關に逢着すべく今議會の前途に遂は豫斷を許さぬものがある

議院法の改正に朝令暮改の論難
樞府本會議席上で

【東京二十日發】二十日の樞府本會議上議院法の改正に關し金子、元田、鹽澤、黑田の各顧問官より憲法附屬の重要法たる議院法を朝令暮改の輕率なる政府の態度を難詰し痛烈な論難を加へたが質疑應答の内容は大體左の如くである

一、議院法は憲法附屬の法律として憲法と同樣に愼重に取扱ふべきは勿論であつて重大な理由が發生せざる限り容易に改正すべきものでない、政府が單に衆議院の豫算委員會期間延長其他について改正するのは輕率不謹愼である、所見如何

一、衆議院豫算委員會における審議模樣を見るに議員は討論會演說會の如く自己を宣傳し或は徒らに政府を難詰するを以て能事とし政府も率直な答弁をせぬ、眞に国家に重大關心を抱き眞面目に審議するなら現在の二十一日で十分である

一、議會召集勅諭發布期繰上げの理由如何

これに對し次田法制局長官より

一、議院法を改正したのは議院制度調査會の答申に基づき審議期間延長を急速に實施したい為めである

一、議會召集勅諭については交通通信の發達普及の為めである

旨を答へ最後に金子伯より

この案は反對せぬが決して終局的に賛成した訳でない、再び議院法の誤つた改正が行はれるだらうから或はその際反對を表明するかも知れぬ

と述べ政府に警告を發し反省を促かすところがあつた

義務教育延長案
御諮詢奏請
樞府より政府に要請

【東京二十日發】平生文相より義務教育法案の說明を聽取した樞密院は樞議の結果本案は勅令ではないが明治大帝の御沙汰書に御諮詢事項として定められた所の教育の根本に關する法令に該當するものであり樞府で愼重審議することが大帝の大御心に副ふ所以だから政府は御諮詢を奏請すべきである旨政府に要求することに決し村上書記官長より次田法制局長官にこの旨を傳達した、政府も御諮詢奏請に異議ないやうだから近く閣議に諮り上奏御諮詢の手續きを執る筈

二つの動議成立（臺北州會）
淡水、蘇澳の築港に關して
税整で知事が答辯

十二年度豫算を俎上に第一讀會の劈頭、型を破つて產業問題が取りあげられる最初州會に適しい活況を呈した台北州會二日目の午後の部は一時再開、臨席官として山縣内務局長、西村府地方課長が出席黃炎生氏再び淡水築港問題を取上げて州會の決議で築港促進意見書を總督に提出し度いと希望すれば佐藤傳治氏同時に蘇澳築港の意見書も出し度いと別箇の動議を提出小宮氏二つ一緒にしては如何と建議案の案文まで讀み上げたが眼屋氏物には大小輕重の別があるから二つ一緒にしてはいけぬと異議を唱へたので議長先づ黃氏佐藤氏の順で動議を採擇し双方賛成者多数で動議成立、議長より兩動議の起草委員として小宮、中辻、佐藤、黃炎生、陳金波の五氏を指名、賴氏人體に取つて細微にも當るべき州豫算に於ける勸業費の少い点を一米穀改良、山地開發、畜產、林業と例をあげて指摘した後

●賴崇壁氏● 現行の豚疫防遏を目的とする豚の檢診制度は養豚農家にとつて負担が重きに失するから廢止されたい、地方農村には醫者が少い為に死亡率多い事は遺憾である

と我こそは六十万州農民の代表者だとばかりに下級農民と雖も陛下の赤子の一人であるから人間らしい生活をさせねばならぬ、その為には當局は進んで農村振興に一層の力を注げと叫ぶ

●黃再壽氏● 蘭陽地方民は女学校の設置を要望して居るが當局の方針如何、宜蘭市制實施の為には行政區域の擴張の要ありと思ふ州の意向如何

●立川参與● 女学校設置には將來共努力する

●三輪参與● 市政實施に付ては形より實力の涵養が肝要と思ふ、區域擴張は考慮中である

●吉田坦蔵氏● （学校衛生費、檢疫費其他衛生に關する豫算の細部に亙る質問を為した後）綜括的に見て衛生方面に使はれる費用が少いと思ふ、結核豫防につき一層の努力が望ましい

と結核患者の統計をあげて得意りに衛生論を試みる

●許智貴氏● 義務教育を斷行せよ、養豚獎勵、馬匹の增殖に努力されたい、賴氏の豚の檢診廢止論には反對である

●ここで一旦休憩、午後三時半再開

●山本義信氏● 今回の税制整理により營業税が國税に移管された結果台北州の財政は甚大なる打擊を蒙り繰越金は減じ道路舗裝の如き緊要なる施設も出來なくなつたのではないかと案じて居る、此の缺陷を補ふ為に初等教育費國庫補助の增額を為すべきである、税制整理による財政の缺陷補塡策に關し督府との間に何等かの默契は無いか、伸び行く台北州の財政運用上今回の税制整理の為に何等か顧慮する必要は無いか

と税制整理の影響につき核心を衝いた質問が出たので参與の前の說明と重複する虞れがあるが重要問題だからと前置きして

●藤田知事● （起つて營業税国税移管の理由、移管に關する州と總督府との折衝の顚末及び税制整理の州財政に與へた影響を詳細に說明した後）營業税移管により州財政は伸張力を減じた代りに歲入の確實性を增し現在の所直ちに豫算が組めない程の打擊を受けては居ないから初等教育費の補助增額は困難である

●陳金波氏● 義務教育の實施文部省認定の私立中等学校の實現を希望した後蘭陽方面の開發論を試み参與の答弁を留保して午後一時散會

香港總督の更迭發表
外交陣を一新

【香港十九日發本社特電】英政府は過般南支の外交官を更迭したが更に今回は香港總督コルデコット氏をセイロン總督エドワード・ステッヅヴス氏の後任に任命し現英領ギイアナ總督ゲオケレイ・アレキサンダー・スタフオード・ノスコート氏を香港總督に任命發表した、英政府が東洋に於ける外交陣を一新したのは極めて注目されてゐる

米穀會社の要綱可決
今議會提出は絶望か

【東京二十日發】農林省は十九日午後米穀配給調整協議會第二部會を開き米穀取引所を全官全民の米穀會社とする案に關する特別委員會の同會社要綱を可決、愈々各關係省と折衝今議會に提出の段取りとなつた、而して右要綱可決に際し買收金及び政府出資といふ最重要点を決し得なかつた事は大藏省側の反對ある為めで今議會提出も絶望視されてゐる

蔣介石氏生存説に疑念

【東京二十日發本社支局特電】蔣介石氏生存の報一般に傳へられてゐるに拘らず一部に疑念を抱く者鮮からず、右に就ては外務軍部共に多少の疑念を有し何等生存の確證を持つてゐないと云はれてゐる

全國手形交換高
昭和九年以來の新記錄

【東京二十日發】東京交換所調、昭和十一年中全國手形交換高（四十九交換所）は枚数四千二百九十四万枚、金額六百九十八億五千五百万円にして前年に比し枚数は二百二十一万枚（五%）金額五十九億九千四百万円（九%）を何れも增加して枚数は新最多記錄たる昭和九年の八百九十二億三千二百万円以來の最多額であつた

中旬貿易

【東京二十日發】大藏省發表、一月中旬對外貿易概況は左の如く六千九百七十八万円の入超を示した（單位千円）

	本旬	前旬
輸出	[illegible]	一五、九〇三
輸入	[illegible]	六八、三二〇
計	[illegible]	[illegible]
入超	[illegible]	[illegible]
入超累計	[illegible]	—

人事

[illegible]

鬪ひを前に
町田總裁の演說
民政黨大會に於ける

【東京二十日發】二十日民政黨大會において町田總裁のなせる演說要旨左の如し

△政府は曩に七大國策を決定して發表する所あつたがその庶政一新に對する所の態度が如何にも自信と氣魄を缺くは最も遺憾とする所である、吾人の現内閣に協力する所以のものは之に依つて人心を一新し國民一致の力をもつて所謂非常時の國策を斷行せしめんとするの精神に出たものであつて政治上の各勢力の摩擦を避くることに汲々として動もすれば無方針の妥協政治に陷するが如きは斷じて之を排せねばならぬ

△帝國外交の現状は探憂に堪へぬものがある、日支關係の現状は兩國永遠の利害に鑑みこの儘放任するを許さぬ、日支關係を根本的に調整改善するには先づ帝國において東亞の大局に基づく公明正大なる目標を決定し之を廣く中外に闡明して帝國の眞意の存するところを周知せしめて朝野ともに[illegible]の目標に邁進せねばならぬ、若し我が官憲にして廟議の決定を俟たず外交上の重要機務を獨斷專行する如きことあらば國家の憂ひ之より大なるはない

△今回の税制改革に對してはその主旨は認むるも税制改革及び增税の結果が國民大衆の生活に及ぼす影響並に一般經濟產業に及ぼす利害等に就て愼重の考査檢討を必要とする

△三十億を突破する豫算に對してはその實行より生ずる影響如何につき國民は多大の關心と疑惧とを有してゐる、故に財政に對する將來の見透しが最も必要である、今回の尨大なる財政案が發表せらるるや他の種々の原因も相加はつて物價騰貴の傾向極めて著しきものがある、この儘推移すれば一層物價を騰貴せしめ國民生活は著しく脅威せられ又國防計畫を始め豫算の遂行に容易ならざる支障を起すことは必然であつて為政者は深く茲に留意[illegible]

[illegible]

の意思を強ゆるが如きは立憲治下において斷じて許さざる所である

△政府は公債の消化を顧念し場合に依つては金融統制の意圖ありとの事であるが財政當局者はよく經濟界の實情を洞察し國家權力の發動は努めて之を避くべきである

△近來官紀の頽廢、人權蹂躙の事實と非難とを頻りに聞くが立憲政治下において寔に看過し難きところである、吾等は斷じて之を假藉することが出來ぬ、之が廓正と人權の確保とに努めねばならぬ

宣言と決議

【東京二十日發】二十日の民政黨大會における民政黨の宣言及び決議要旨は左の如し

今日の時局、外交の極めて重要なるは言を要せず、東亞の平和は日支兩國民の廉潔と諒解とに懸かりて我が外交の振作に待つ、日支兩國は輔車の關係にあり、俱に手を携へて東亞の安定を保持すべきに拘らず交涉停頓して局面の打開を益々困難ならしむ、[illegible]

協定を締結し調印の準備既に成るに及びてソ聯邦の拒むところとなり、僅かに前年の協定を踏襲して一時を彌縫するに過ぎず、日獨防共協定は成れりと雖も國際の危局依然たるものあり、實に國家の深憂たり、須らく世界の大局に善處するの對策を講ずべきなり、今日の國際環境にありて國防充實の必要なるは言を俟たず、然れども國力の伴はざる軍備は眞の國防と言ふべからず、これ產業貿易を振興して國民生活の安定を圖り統制を改めて負担を均衡ならしめ適正なる增税を行ひて財政の根本を強固にする必要ある所以なり、今回の財政及び税制の計畫が產業の發達を阻害し物價の暴騰を促し國民生活を著しく脅威する如き事あらんか、國家民人の不幸これより大なるはなし、故に我黨は之等重要國務の完全なる遂行に基づき國運の進展を期待し以て其の實現に努力せんとす、庶政一新は現下國政の大眼目たり、宜しく百弊の凋落を極め時代の推移を明かにし精神物質兩面に亙る國民の全生活を檢討してその兩融を增進せんが為め國政の一大改革を敢行すべし

決議　第七十回帝國議會に於ける我黨の行動は[illegible]總會の決議に一任す

鈴木總裁の演說
政友會大會に於ける

【東京二十日發】二十日政友會大會における鈴木總裁の演說要旨左の如し

[illegible]

の如く考へてゐるやうである、[illegible]

御心に副うて文武その道に恪遵し夫々の階級が夫々分担數字して國務に向つて至虛なく之を充實して全體協同の目的達成に向はねばならぬと思ふ

△準戰時體制の獨斷的推論の下に立案せる今回の增税案と云ひ電力國家管理案と云ひ皆官僚獨善の統制集權主義の實現である、勿論刻下の重大時局に直面し國費多端を要するの際國民が夫々國費の負担に應ずべきは當然であるが本末を誤りて無理押をなし名を社會政策に藉りて實は大衆の生活脅威に陷る如きことは斷じて國家のために執らぬのである、國を思うて立案したる國家の施設が一面物價の暴騰を招き逆に國民怨嗟の声と化して國民精神力の弛緩を招來するに至らば之こそは由々しき大事である

△現内閣の外交に至つては支離滅裂失敗の跡歷然として全然行詰りである、故に之を打開して外交一新の根本方針を確立することは焦眉の急務である、今日において依然過去の[illegible]

臺灣の庶政刷新の高邁な抱負を語る
小林總督、記者團と會見

二十日午後二時から總督官邸に於て總督府日刊記者俱樂部六月會員は小林總督と會見したが小林總督は時局問題及び明日の台灣の諸重要問題等に關し大要左の如き談話をなした

◇……**府政調査委員會** は從來の部局長會議が政策的見地に乏しく事務上の連絡にとどまつてゐたので主管事務の見地にのみとらはれず明日の台灣開發の指針となす可く企圖されたものである、府内には山地開發調査地質調査その他幾多の調査を為しつつあるも調査を綜合統一したものが少く過去の調査の再認識を必要とし督府中堅官僚の意見をも聽取した結果、橫の連絡が不充分なのを知り山地開發調査を初め台灣將來の為めに貢獻し得るものを斷行し度い、これが各部局よりの答申は二月中に行はれ三月中にこれを審議し四月中旬以後に府政調査委員會で決議するが本決議は豫算編成上の指針となるものである

◇……**府評議會** は在來有名無實の感があつたが智學識經驗ある人が揃つてゐることとて大いに善用し度い、府政調査委員會第一回の決議が出來次第府評議會を開催したい

◇……**經濟外交** は多年の經驗と捨石を為したものを利用する必要がある、台灣は南支、南洋には古い關係と多くの捨石もあり我が南方發展は台灣の善用により國策的にも期待し得る訳で外事課昇格、バンコックの醫院新設、廣東の新聞新設、或は總督長官以下の權限擴張及びこれが昇格等一つは南方飛躍への礎石たるもの、一つは台灣の人的整備を意味する刻下非常時台灣の南進政策に缺く可らざる十二年度豫算の削除は一沫の淋寥を感ぜしめるが内地における台灣への認識不足も原因して居り將來台灣の地位の向上を期せねばならない

◇……**南支南洋視察** は長官歸台後地方長官會議、事務部長會議等を開催、七月頃一旦上京して後の八、九月頃行き度いと思つてゐる

その他小林總督は明日の台灣建設の高邁なる抱負を語る處あり五時過ぎ會見を終つた

川越大使
張群氏と會見
二月初め南京に於て

【上海十九日發同盟】川越大使は本省と打合せの結果本月末乃至二月初旬南京に赴き張外交部長と會見して西安事件の經過及び南京政府の對策等につき聽取する[illegible]になつた、[illegible]會見の模樣である

米大統領の權限延長案
下院[illegible]

[illegible]

けふの兩院

[illegible]

国務大臣の演說に對する質問戰に入り研究會の渡辺千冬子、公正會の阪谷芳郎男等が起つこととなつてゐるが

一、商法中改正法律案（政府提出）

一、樺太市制法案（政府提出）も日程に上つてゐる

◇衆議院　午後一時開議、廣田首相、有田外相の演說ありたる後馬場藏相の貴族院同樣の財政方針に關する演說あつて民政黨の櫻内幸雄氏を先陣として一大論戰の舞台が展開される

春の呉服陳列會

明朗の至　健康の春に　さきがけて秀麗清楚な逸品を展觀に
供しますぜひ御來觀御高評をお願ひいたします……

本日より……二十五日まで
三階にて

陳列品
◎名古屋帶
◎小紋着尺
◎無地錦紗
◎銘仙

春の英ネル　荷揃

榮町　菊元　代表電話四三五〇番

冬物一掃大特提
西陣御召・名古屋帶
小紋着尺・銘仙
コート地・無地錦紗

冬物棚

松井の皆樣の開運福袋売出し

一月
廿一日
廿二日
廿三日
廿四日
廿五日

冬物絹布三割引
冬物綿布一割引

福袋時間賣
五圓 十圓 二種 毎日百個
午前十時より十一時まで
午後一時より二時まで

五圓の福袋は十四、五圓の品を入れ、其の内十個だけ二十五圓の品を入れたのがまぜてあります
十圓の福袋は二十四、五圓の品を入れ、其の内十個だけ、毎日五十圓の品を入れたのがまぜてあります

台北　松井呉服店

昨年中の臺灣內外貿易（三）

膨脹した其內容に見る

總督府財務局の調査

移出入重要品

移出入重要品中主要なるもの及び前年に對照した情況左の如し

移出入重要品

品名	數量單位	昭和十一年 數量	昭和十一年 價額	前年比較增△減 數量	前年比較增△減 價額
			円		円
砂糖	百斤	一四、二〇四、四六八	一六二、四九二、三〇一	三〇五、一二一	一七、五二七、八〇三
米	袋	一一、四五七、八〇〇	一二四、三〇九、八〇一	一、二二五、六二二	一八、七六四、一七八
鑛	瓲	二三二、八二〇	二五、六〇六、八七五	五五、二六三	五、八〇二、一八〇
芭蕉實	籠	二、七一六、四二一	一〇、五八六、五〇七	一〇九、六六一	一、一二〇、九六六
鳳梨罐詰	打	二、四五五、五二五	五、八五六、八五五	△七四〇、一七五	△一、四四九、九二四
酒精	升	一六、八〇三、八二一	五、六五七、九二三	二六八、三〇一	△一、三二九、三四三
鮮魚	斤	一一、九一六、一七五	三、〇二二、四四二	二、二九七、九六二	八一〇、六六七
帽子	箇	五、九九五、四九九	二、四四六、五二六	△九四六、九二〇	△五七一、八六六
切乾藷	斤	五九、二九二、一七五	二、二二三、四四四	一四、九五九、五九五	八二三、九四一
其他諸品			三五、七七九、二〇四		三三、〇一六、二八七
計			三六八、八九四、九九八		四四、六九四、五二五

砂糖　昭和十一年期の産糖は既說の如く天候の變調に禍せられ豫想外の減產に歸したる爲移出數量に於て減少を招くべき情勢にあつた所偶々增產を豫想せらるる新糖の年末出荷進捗し辛うじて減退を免れた、而して前述十一年期糖の減產事情は國內消費旺盛に向へる折柄需給に逼迫を來し旁世界糖況の好轉をも入れ糖價高價に終始したるを以て價額に於ては顯著なる增加を示した

米　本島米は前年二期の增收に引續き本年更に又一、二期共に天候に惠まれ未曾有の豐作を告げた、されば豐富なる供給力を背景に移出終始盛況を呈したが、殊に內地米の不作尻を受け前年の二期持越米と本年の一期米とに對する需要旺盛を致し高値に移出を促進したる結果表示の如く價額に於て特に著しき進境を示した

鑛　本品は殆ど全部台灣鑛業株式會社の金銅鑛に屬し最近增產計畫に基き產鑛量增加しつつある一方鐵路を基隆港に延長する爲積出施設をも完備した爲出荷順調に增進した、殊に價額は選鑛に依る品位の向上に基き格段の增加を告げた

芭蕉實　本年內地は稀有の冷害に依り果實類不作を告げ本品の需要を喚起せるところ偶々本島に於ても前年の暴風雨と本春の多雨及び寒氣の影響を受け供給力及ばず相場のみ騰貴し爲に之が移出に數量減少價額增加の過程を久しく辿りつつあつたが晩秋後に及び出廻急激に增加し數量亦增進した

鳳梨罐詰　本年は原料生果が病害を蒙り品質著しく低下し步留不良なりしを以て本品の產額減少した、而も內地に於ける需要は相當好調なりしも業者は努めて海外輸出の開拓を圖りて內地取引に對しては自重的態度に出た結果移出終に減退した

酒精　本品は八、九兩年期に亘り原料減產を招いたに拘らず內地は特殊工業の勃興に伴ひ消費旺盛に赴いた爲九十兩年の內地供給は協定を廢し自由販賣とせられたところ前年來原料生產の回復と共に市場漸く滯貨を生じ本年に於ては無統制狀態に放任するを容さざるに至り供給量を十五万石に制限せられた爲移出伸展の機先漸く頓挫し價額の如きは市價の落調に基き若減を招いた

鮮魚　本年は基隆を根據とする手操漁船並に底曳網漁業の拂底し底物類の漁獲增進したる外南部に於ける鯖、旗魚等亦豐漁を告げ旁々內地景氣の好調と相俟ち移出著しく伸張した

帽子　本品は殆ど輸出向なるところ最近對抗品たる機械編帽擡頭し本品の販路を蠶食しつつあるに加へ產地に生產組合組織せられ安値注文は可及的之を引受けざる方針に出た爲取引自ら沈滯し又候本年の出減を釀した

切乾藷　本品は原料の作付面積擴大と作柄の良好とにより產額を大に增加したるを以て一面大豆粕の高値を眺め地元飼料に供せらるるもの多かりしと雖何分にも多大の供給餘力を殘したので折柄內地に一般に燒酎原料上騰し本品の需要を喚ぶに至り好値に取引を促進し顯著なる出增を示した

臺灣と（十一年中）滿、支、南洋貿易

差引二千萬圓の大入超

銀貨暴落が主因をなす

台灣對支那、滿洲國、南洋の昭和十一年中貿易を總督府財務局で調べたところに依れば輸出は台灣對諸外國輸出總額二千九百五万二千九百八十六円中二千七百五十九万一千五百七十円を占め、十年中の輸出額二千八百四十一万五千八百七十二円に對し一千八十二万四千三百二円を減少してゐる、右は十年中に於て著しく躍進した支那と香港仕向が支那の幣制改革に基く銀貨暴落して採算不引合となり同地方への輸出が極端に萎縮したに主因するものである、即ち右輸出額を仕向國別に示して見ると

仕向國	十一年中輸出	增△減
	円	円
支那	七、八六八、六三〇	△五、二六六、六六八
滿洲國	四〇〇、六六八	一四〇、六七七
大連	一、〇〇六、六六七	△一〇四、六七〇
香港	二、六六八、〇七〇	△五、八〇六、五一四
澳門	二三五、七〇三	△一、二二八、二三六
南洋	一、六六二、八五九	△一、〇〇四、九六五
合計	二七、五九一、五七〇	△一〇、八二四、三〇二

となり支那、香港及び澳門仕向の激減最も甚だしきを見るのである更に支那仕向を通商地別に見るに

仕向地	十一年	增△減
	円	円
厦門	四、四八六、六六九	△一、二三六、三三〇
福州	一、七六九、九〇七	△五〇七、七二三
汕頭	三四九、二一一	△三〇〇、六六六
廣東	二二、二八〇	△四、七三三
溫州	一〇、九三〇	△六八、九二一
上海	八四一、一六二	△七八八、四〇四
寧波	—	—
漢口	二三、〇九六	△三〇九、一八二
天津	二八、八五二	△一三〇、三一三
大連	一九、三〇五	△二八〇、二〇三
其他	二一、〇一二	△一〇九、一七九
合計	七、八六八、六三〇	△五、二六六、六六八

となり各地仕向とも激減してゐる

反之、輸入は銀安で輸入業者の採算が有利に傾いた結果輸入總額四千八百八十五万四千四百十九円中三千八百八十五万八千二百八十円を占め、十年度の三千四百十六万四千六百七十二円より四百六十九万三千六百八円の大躍進を示し輸出額を差引き二千百二十六万六千七百十円の大入超を示すに至つた、仕出國別に見るに

仕出國	十一年輸入	增△減
	円	円
支那	一七、四四二、五九四	一、七〇九、六四一
滿洲國	二、六五四、四五二	一、〇六八、六六七
大連	一三、七八〇、三八一	一、七三八、八六三
香港	三、四〇〇、八八六	△一三六、九三五
南洋	一、八〇〇、九六七	三二七、三四〇
合計	三八、八五八、二八〇	四、六九三、六〇八

となり香港仕出の外はいづれも著しい進展を示してゐる

我國の國際收支惡化の虞れあり

全般に互り再吟味を要す

日銀總裁の言明注目さる

【東京二十日發本社特電】一月銀行會議は十九日午後開催、席上深井日銀總裁は國際收支の狀況に關して政府の改善策を必要とする所以を來してゐると指摘したことは頗る注目された、即ち先般の爲替管理法再強化の目的は輸入業者の思惑殊に投機を抑制することによつて輸入殺到の不安を除去することにあり決して輸入そのものの制限を意圖したものではないが、併し現狀の推移する時は國際收支の不均衡化の把握が或は實現化する懸念なしとしない、尤も之は今後政府當局に於ても研究されることと思ふが、今や我國としては國際收支の全般に亘つて再吟味する必要が生じて來たと云ふのである、同當日の報告事項は大要左の如し

一、昨年一月から十一月末に至る全國普通銀行の預金增加額は六億八千七百万円で前年の六億八千四百万円に比し七千三百万円を減じてゐるが、この中定期預金の增勢は頗に鈍り前年の增加額よりも一億千二百万円だけ少ない又金錢信託預金の增加額も一億六百万円と前年の一億四千五百万円より少いが、他方郵貯の增加は二億三千八百万円で前年よりも略倍增してゐる

一、十一月銀調による十一年下期の銀行會社計畫資本は十一億三千万円で前年の六億二千万円に比し飛躍的に增加してゐる

爲替管理と輸出精糖原料

當局の許可遲延し

四社から再度申請

【東京二十日發本社特電】四つの製糖會社の要求によつて買付けた爪哇糖四、五万噸に對し三井物產では十一日大藏省に對し輸入爲替の許可を申請したが輸入砂糖は原則として再輸出となる爲め爲替管理上懸念の餘地なく大藏省では出來るだけ早く許可を與へることを言明した、然るに十九日に至るも許可なく製糖會社は旧臘から新たに互り支那兵士を中心に輸出商談が進み精糖原料の手當を急いでゐる際なので右の如き大藏省の遲滯を遺憾とし再度三井物產を通して許可の申請をなすこととなつた

產業組合の配當を制限

臺北州當局が今期より州下組合に慫慂

台北州では產業組合の總會期に當り且下低金利時代でもあり且つ組合の內容充實を期するため昨年來內務部長名を以て州下全組合に從來は配當八分までを認めてゐたけれど本期から六分以下に引下ぐるやう勸奬するところあり組合當事者は夫々州に出頭し八分配當の出來る所は前期通り配當を認めて貰ひたいと懇願するものも四、五名あつたけれど州當局の方針を諒とし大抵六分以下とすることになり台北信用組合のみは前期の一割配當を一分減じて九分とし稻江信用も八分配當を六分に減じ城南信用も七分配當を六分に減ずる等一齊に配當減を行ひ、六分以下配當の續出を見るに至り州當局の方針に順應することとなつた、當局の調査に依れば一割配當をなし得る組合は州下で十五、六組合に上つてゐるが台北信用組合を殘すの外は殆ど全部六分配當となり其の他は四、五分配當が大部分を占むるに至つた、斯く產業組合の配當制限を行つたのは全島では台北州を以て嚆矢とするものである

臺銀頭取歸臺

廿日神戶乘船

【神戶二十日發本社特電】保田台銀頭取は大和丸に乘船した

經濟界も好調裡に越年したが今年は相當波瀾含みと見られる、

私の半生……

臺銀生活の回顧

（中）

二十七日離臺に決した　荒木正次郎氏談

（承前）昭和二年のパニック遭遇は何と言つても、私の台銀在勤中の最大事件である、あれまでの

◇…**經緯**　に關しては色々記錄りがあるので玆しくは言へないが大正十五年の十一、十二月には銀行當事者の最も苦しかつた時で年明けて鈴木に濟むと同時に措へ切らず鈴木との緣を切つたのである、之が直前の原因となつて四月十八日のパニック襲來となつたその間の苦しみ、又[illegible]三月詰め[illegible]理事を命ぜられたが、[illegible]め四苦八苦を極めたものだ、然し其後政府及び社會の

◇…**お蔭**　で徐々に直り[illegible]急大なりし整理を一段落し、之から銀行の方針を積極化し更に二段の躍進に入らんとする[illegible]に至つた

×

[illegible]私が今回辭任したのは理由に決して他意なく、強て言へば行のためにも後身若手のために這入れかねばならぬといふ[illegible]である、尤も私も[illegible]の當時に實行した[illegible]自己の[illegible]のため社會のため盡せる限り盡さればとの考へは勿論あるが

◇…**一部**　世間で傳へられてゐるやうにこの足で何處に往くといふやうなことには決してなつてゐない、第一私は自己の都合で後釜を探してをいて銀行を止めるといふやうなやり方は銀行にもすまぬし、第一私の良心が許さない、今後のことは自分にも分らぬが、少くも私の現在の心境はその通りである、私に過去長い間台灣に在職し皆く官民各方面と聯繫を親り、漸く台灣を去らんとして、之を顧れば

◇…**感慨**　無量なるものがある

×

[illegible]

台灣の農業政策に就ては、米、蔗中心で來てゐるが、この二つは歷史も長く殆ど發達するところまで發達し、この上は糖卽なり米穀改善協會の如きに委ね、その餘力を農業の多角化に勉める要があるではなからうか、それに今後は、耕地關係から言つても單位面積當多額收入を擧げ得る藥草木、香料、葉煙草等の如き特殊作物の栽培獎勵をなすべきであると思ふ、之には今調査中の

◇…**山地**　開發のためにも又內地農業移民招聘に關聯しても效果的なものがある、殊に葉煙草の如き製品共に國際商品であるから啻に專賣局の原料自給改善に止めず、ぐんぐん積極化してマニラに劣らぬやうな良質[illegible]マニラ葉の事を考へても努力次第では台灣でキット成功するものと思ふ、或人が日本の煙草が若し政府の專賣にならなかつたら今頃は日本に世界的の大煙草會社があり世界市場を風靡するやうな製品を出し、少くも

◇…**東洋**　市場は獨占してゐるであらうと言つてゐたが、私も同感である、今俄民間に返せとは言はぬが督府專賣局自身で殖產局と協力し、葉煙草耕作の獎勵、品種改善を指導し更に製品を海外に賣込んで『東洋に台灣煙草あり』の名聲を得る迄努力することは出來ないか、この葉煙草耕作は一面內地農業移民招聘のためにも好都合である、即ち內地からの移民に米や甘蔗を作らすのでは地元農民との競爭上[illegible]

最も發券の通過を見てからであらうから本當の膨脹發券の景氣は下半期或は今年の暮から來春にかけてであらう、蓋し市業界の好調は大藏當時に梨現してゐるが少し上げ足が早過ぎると思はれる、台銀の增配はなし得る可能性あるも當局者が許可するかどうか、發券の擴張は是非必要だが大藏省も今議會には緊急の法律案を澤山背負込んでゐるのだからそれ所ではなからう、安保辯護士が急逝したことは實にお氣の毒に堪へない

機船底曳網の許可發表さる

南北併せて二十二組

漁獲增は年三百萬圓

機船底曳網漁業の許可問題は昨年來の懸案であつたが最近漸く銓衡を終へ二十日附にて左の如く許可の指令が發せられた

（イ）基隆を根據として東支那海に操業するものは六十組の出願あり、內七組が許可された

（ロ）高雄を根據として南支那海に操業するものは（次の馬公根據と合して）出願件數四十五組のうち十二組許可となつた

（ハ）馬公根據の南支那海操業は二組だけ許可された

右によつて許可を受けたもの左の通り

基隆　▲共同漁業▲林榮商店▲林茂▲西村文吉▲山口三吉▲和泉種次郎▲須田義次郎

高雄　▲共同漁業五組▲林榮商店五組▲大黑指藏▲井上顯七

馬公　▲山口信行▲上醐榔作▲王沃

尙基隆根據の分は從來四十二組であつたので今回の七組增加により五十組となり、南部の分は今回新規に許可となつたものである、そこで機船底曳網漁船は總數六十五組となつた譯で之により漁獲高は從來より年三百萬円の增加を來すものと豫想される

臺灣爆竹總會

二割配當可決

台灣爆竹煙火會社は二十日午前十一時市內河合町の同社で第三十二回定時總會を開催、出席者十五名專務櫻井貞次郎氏古賀社長に代つて議長席に着き昨年下半期の營業概況報告の後滿場一致利益金處分案（配當年二割）を可決十一時四十分散會した因に當期は引續き島內消費、米國輸出共順調にして前期と大差なき成績を得た

臺電新株

第二回拂込

第二工事及火力發電工事に充つ

台灣電力では新株（十二円半拂込）に對し二月五日を期し第二回拂込金一株に付十二円五十錢づつを徵收することとなつたが、右拂込額は新株二十二万五千百株で二百八十一万三千七百五十円に上り向此拂込後にその二倍に相當する五百六十二万餘円の社債發行餘力を生ずるわけであり差當り日月潭第二發電工事費及基隆八斗子の火力發電工事費に右拂込資金を充當することになつてゐる

南邦自動車總會

配當年一割

南邦自動車株式會社は本月二十日午後二時市內表町同社樓上にて第一回定時總會を開催、昨年八月より十二月末に至る五ケ月間の利益金處分案（配當年一割）を付議する由、同處分案は次の通りである

（單位圓）

當期利益金	二二、四二〇
內諸償却金	一、〇〇〇
差引純益金	二〇、四二〇
內	
法定積立金	一、二〇〇
社員退職積立金	九〇〇
株主配當金（年一割）	一二、四九九
役員賞與金	一、〇〇〇
後期繰越金	三、八二二

因に木村社長は去十四日內地より歸台し柴田專務は同日基隆上陸阪更に東京に赴き二十六日歸台の筈

商況（二十日）

臺中米價（二十日）

△蓬萊米一〇円八〇錢△丸糯一一円三〇錢△出米高蓬萊米一九、〇七七袋△丸糯五、六二三袋（台中電話）

島內米肥

臺米現物相場

	基隆貨車乘渡百斤	前日對比
南部二期在來米	九、〇五	二高
北部二期蓬萊米	一〇、七五	三安
中部二期蓬萊米	一〇、八〇	三安
南部二期蓬萊米	一〇、五五	五安
北部二期丸糯米	一一、二三	八安
中部二期丸糯米	一一、三三	八安
南部二期丸糯米	一〇、八八	二安
南部二期長糯米	九、二〇	一〇安

基隆在庫米

	二十日朝現在
一期蓬萊米	一〇袋
二期蓬萊米	五一、三五八
一二期蓬萊白米	一一、〇九九
一期丸糯米	五、三七二
二期丸糯米	七九、四九四
一二期丸糯白米	一、三三三
二期在來白米	一、二二三
到着米	一二車（一、三三三噸）

高雄在庫米

	二十日朝現在
二期蓬萊米	六三、七三五袋
二期丸糯米	五、三七三
二期長糯米	二九、六九七
二期在來米	三二、六二七

正米市況後場

受渡に付き休會

島內肥料相場

	現物基隆倉渡
大豆油粕	二円四〇錢
內地硫安	一〇円一〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一円一三錢
同（七貫五入一九%）	一円三〇錢
硫酸加里四八%	一四円〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三一、六六	三一、七四	三一、九五
二	七〇	七五	九八
三	六九	七七	九八
四	七〇	七八	九八
五	七一	七九	〇一
六	七七	八三	〇四

東京期米後場

	當	中	先
寄	三一、八九	三一、九〇	三二、二七
引	九〇	九八	三五
高	九〇	九八	三五
安	八八	九〇	二七

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三〇、五二	三〇、六三	三〇、九〇
引	六四	八〇	一、〇〇
高	六四	八〇	一、〇〇
安	五二	六三	〇、九〇

堂島兩建控除俵合

		賣方	買方
當限	三五、五一〇石	北川以下十三店	濱灘以下十一店
中限	七六、五〇〇石	田中龍以下十五店	岡崎以下十一店
先限	六二、三〇〇石	北川以下十七店	村田以下十一店

本日出來高　九四、七〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　地場軟派、東京筋、岡政地場利喰

買方　朝鮮筋、播州筋、場違筋

堂島前場先限主なる手振

賣方　田中龍一、二〇〇岡潤、小河七〇〇今村六〇〇翠岡五〇〇

買方　濱崎一、六〇〇絹本、岡崎八〇〇福田、村岡五〇〇

堂島米況前場

【大阪二十日發】朝鮮と各地安く先限は地場軟派東京筋、岡政賣と地場強氣筋利喰に三十二円九十錢と五丁方下放れて寄付きアト押目待の買物に三十二円九十四錢と跳ね六錢九十二錢とたれしも押目は買巻はれ引卸九十八錢と引戻し結局九十七錢と終る

堂島米況後場

【大阪二十日發】前場堅調の跡を受け後場は台灣筋の擊氣賣りに先は二丁安の三十一円九十五錢と寄付きアト賣物に引たれに三十二円[illegible]の三十二円[illegible]した

株式

堂島雜觀

【大阪二十日發】今次の上げ動機となつた朝鮮の反落と各地安に買氣頓挫し今朝は弱保合に終つたが安値にインフレに依る先高見越に買はれ高値は値頃感に賣らるるためこの引環境に變化なき限り小高下に終るのではないかと見られてゐる

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京二十日發】長期一般株の物色買ひ消極的に推移し頗る保り難きものあり纖維株は新鐘、帝人の一円高以下小締り砂糖株、東洋株は相變らず氣重い成行きながら洋モス、麦酒新、窒素新、淺野セメン、磐城炭等一円乃至一円五十錢高東株は旧新とも二十錢安に引け短期一強弱仕手の見送りで新東は百五十八円五十錢と變らずに寄り其後八円十錢に押したが突込み疑戒と雜株高に買物稀くぢりぢり返し八円九十錢と高値引け其他雜株新鐘は二百三十一円七十錢の新高値を示したのみ麦酒新も材料含みで買はれたのが注目された

北濱雜觀

【大阪二十日發】再開される議會の動向眺めに今一つ活氣乏しく取引所株の保合をはじめ諸株小高下に寄りしも後新鐘、人絹株は利喰後の買直しに手堅く紡株も業界の好況に好調を持續し淺野新は二分減配決定に凡化し日魯、日蓋系もほんやりであつた

東京短期後場

[illegible]

東短日步

新東　二十六錢

日產　十五錢

東京長期後場

[illegible]

絲況

		寄	引
大阪綿絲 ▲後場	一月限	二七〇、〇〇	二七二、五〇
	七月限	二五七、六〇	二五六、四〇
大阪棉花 ▲後場	二月限	七五、三〇	七五、八五
大阪人絹 ▲後場	一月限	八四、八〇	八五、五〇
橫濱生絲 ▲後場	六月限	九〇三、〇〇	九一二、〇〇

砂糖

大阪清算 ▲後場

	一節	三節
一限	一三、三六	[illegible]
四限	一三、三七	[illegible]
五限	一二、四八	[illegible]
六限	一二、五九	[illegible]

穀肥

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	七、二九	七、一三
一月限	二八	〇九
二月限	三〇	一五
三月限	三六	一九
四月限	四〇	二三
五月限	四四	二六

神戶豆粕 ▲後場

[illegible]

爲替

臺銀建値

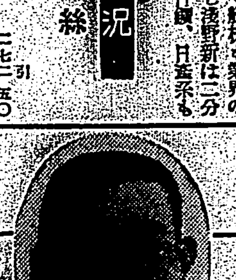
倫敦	一志二片
紐育	二八弗一六分九
孟買	七七留八分一
新嘉坡	二〇二留二分一
爪哇	五一留四分三
馬尼刺	五七留四分三
上海	一〇五留二分一
漢口	一〇五留二分一
廣東	一〇五留二分一
厦門	一〇五留二分一
汕頭	八七留四分一
香港	一〇七留二分一
福州	一〇八留四分一

公債株式現物賣買
一般精算取引仲介
池田商店
臺北市大和町四ノ八（本局前）
（電話[illegible]）

慢性淋菌の病巢

尿道內の側管　肛門近き側道
膀胱や攝護腺　睾丸筋の淋菌
病巢を壞滅し
淋菌を追出す方法

ゴノモト逆療法に就て



私は十九年前から花柳病門治療藥に就て研究し今日迄終始一貫してゐるが花柳病中淋疾が最も治り難い病氣である、醫師の治療では注射、洗滌、內服藥と氣永にやるより方法がないとされてゐる淋菌は四十度以上の熱なら死滅するのである外部から其樣な熱は絕對に應用できぬ從來色々な電熱治療器が出來たが此點で結局駄目である又是迄の藥では深部の側管內や肉中の淋菌がどうしても取れぬ、私は何とかして此病巢を一擧に死滅させる藥か出來ぬ迄も一時に尿道へ追出す藥品に就て研究し始めた處が偶然にも整つた內服藥ゴノモトを發見したのである、本劑を酒で一日一回服用すると數時間にして尿道及膀胱方面に熱を出し深部の淋菌が尿道へ追出して殺菌する熱は全身的には感ぜぬ位であるから寢込むとか仕事の出來ぬと云ふ事はない、從來の此種藥品の如く胃腸を害する事がなく却つて元氣になり、食慾をよくするから身體に抵抗力をつけ治癒を助けると云ふ工合で實に治療成績がよい、故に慢性で飲酒、過勞の時出たり膿は出ぬがどうしても淋絲のとれぬ人、尿道から肛門迄氣持あしく睾丸筋迄腫工合あしく足腰引つり惱む人、又婦人の膀胱、コシケ等淋毒性にて苦しむ人は本劑大甁二甁服用して尿の檢査をするとよい、必ず其藥效にうなづかる。

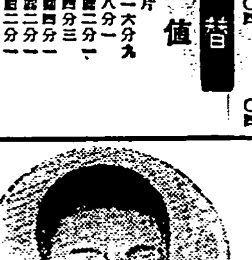
關節を犯した淋毒が是迄になりました

新潟縣　中泉次郎要

（前文略す）御藥樣にて十七八年もなやみ通した淋疾性關節や神經痛も大變よくなりました、七八年間は步行も困難でありましたが步行は自由になりました、食慾も進み、體重も增し、又顏色もよくなりました、どうしても不治の病氣とあきらめてゐましたがゴノモト大甁四個服用し偉大の效果のあるのに驚かれて居ります（中略）家中一同大喜びです、又叔父の方は一甁でよくなり喜んでゐます（後略）……

ゴヂレた慢性を結婚迄に

大連市　川崎眞一郎



（前文略す）其中に私にも緣談の話が持上つて親族や兩親からやいやい攻められる、此時初めて病氣に對する責任を新たにし何とかして治さうと考へた擧句思ひ切つて親友に相談した、後で考へると是が全くよかつた、其人の友人が私と同樣な頑固な質のよくない慢性を變つた藥で治したといふ事を聞いて、實は半信半疑で直接其人に會つて話を聞くと[illegible]ゴノモトと云ふ[illegible]藥で一日一回夜ねる前に酒でのむと云ふ全く變つた藥で最初十個分一甁のむと却つて惡くなる樣な氣がした、それは深部の淋菌から淋菌が出てくる爲だとの事であり其の爲か何となくしんから氣分はよくなつて來るので元氣を出し、もう一甁とりよせてのみ續けた處今度はよいのがハツキリわかりさしもの慢性淋疾もずんずんよくなりました（後略）

衞生試驗所に於て證明され安心した

名古屋市　小川金二

（前文略す）小生先日東京市衞生試驗所に於て知人を通して檢尿仕候處よくなつたとの證明を得之にて大變よろしき事と安心仕り候、是も永い間御親切に御注意下され又貴藥ゴノモトの效果と感謝に不堪候今後は知人にかかる病者あれば紹介して御高恩に報謝する決心に御座候（後略）……

ゴノモトの藥價は慢性用大甁一甁十五回分金十圓中甁金六圓、急性用一甁金三圓の三種、送料各十錢即ち四十錢送料と元東京市下谷區御徒町三丁目電車交叉點住友銀行裏通東京新藥研究所（電話下谷六二三二七番）（振替東京二一八五八番）へ爲替か振替で送金されば個人名で郵送す、代金引替は切手三十錢同封の事

酒でのむ「ゴノモト」特約店

臺北市榮町新高前　吉祖　藥生堂
臺中市錦町　丸三藥房本店
高雄市本町　角谷　愛國堂

無料相談　詳しき事、不明な事其他知りたき人は[illegible]封入申込まれ、個人名にて[illegible]